

付 録 (Appendix)

付録には、5名の全被験者について、発話速度と「子音長対先行母音長の比」、「子音長対先行モーラ長の比」及び「子音長対後続母音長の比」との関係を表す散布図を載せてある。

A 子音長対先行母音長の比

A.1 VOT を子音部と見なした場合

A.2 VOT を母音部と見なした場合

B 子音長対先行母音長の比

B.1 VOT を子音部と見なした場合

B.2 VOT を母音部と見なした場合

C 子音長対先行母音長の比

C.1 VOT を子音部と見なした場合

C.2 VOT を母音部と見なした場合

また、本論文の本文中で例示した散布図もこの付録にそのまま再録されている。

A 子音長対先行母音長の比

A.1 VOT を子音部と見なした場合

Doctoral thesis (Tokyo University of Foreign Studies)

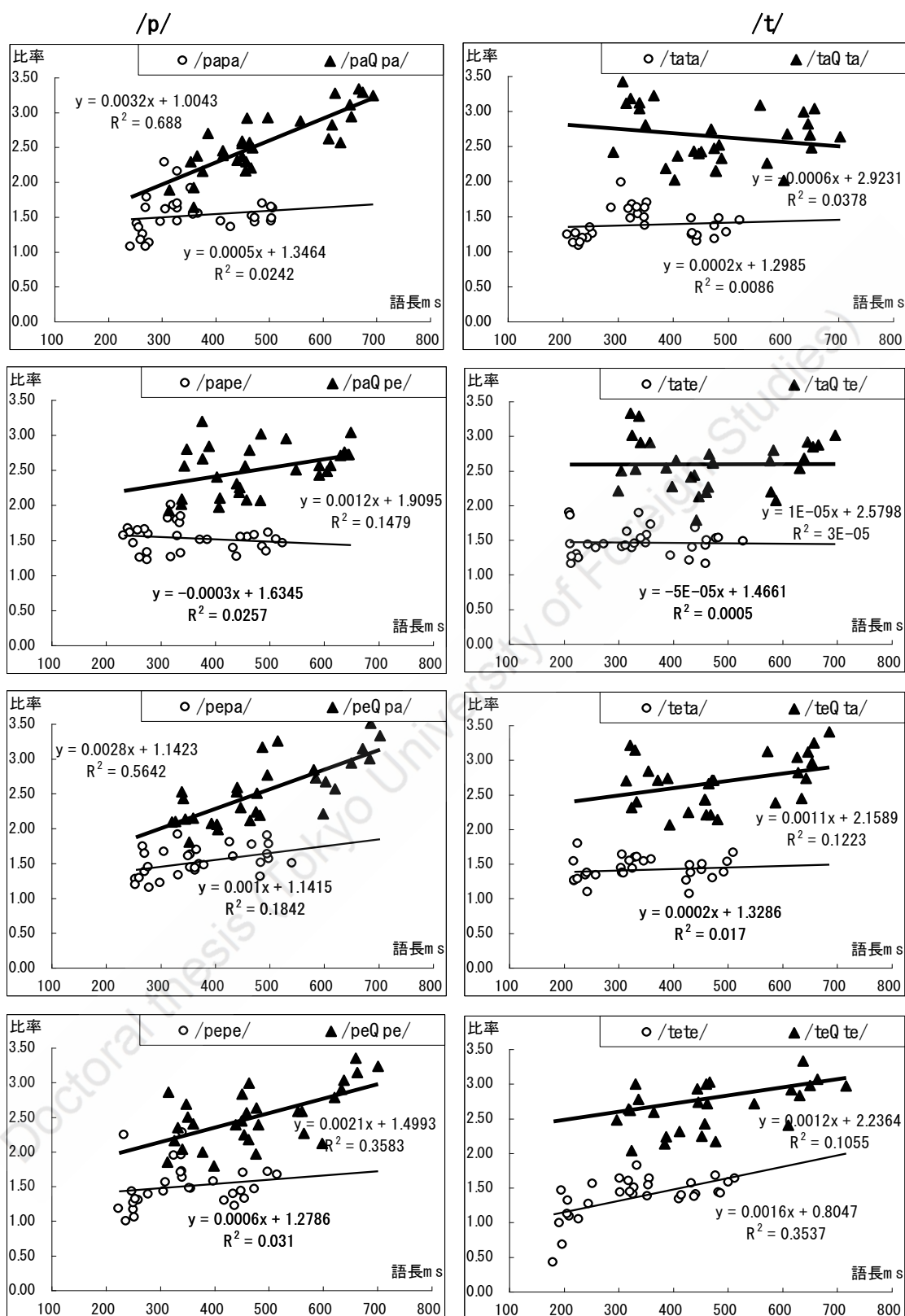


図 A.1.1 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係（被験者 1 /p,t/、「これが ____ です」）

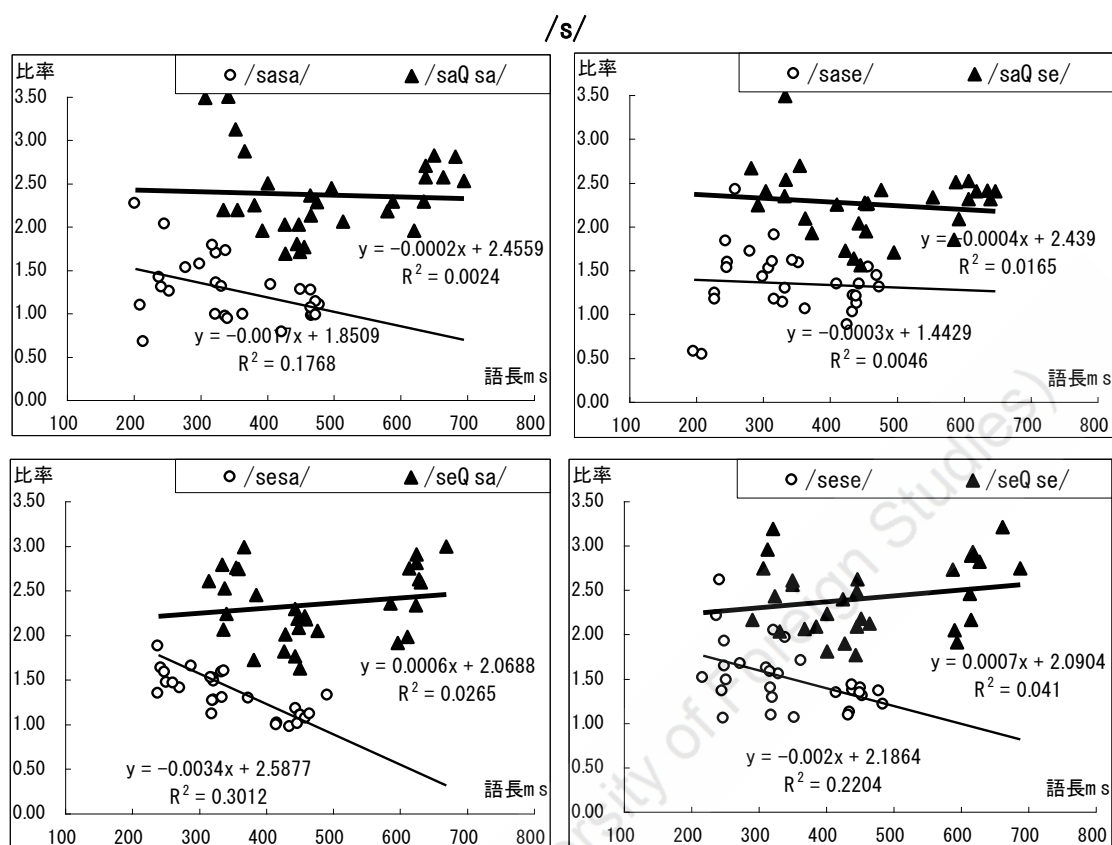


図 A.1.2 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係 (被験者 1 /s/、「これが_____です」)

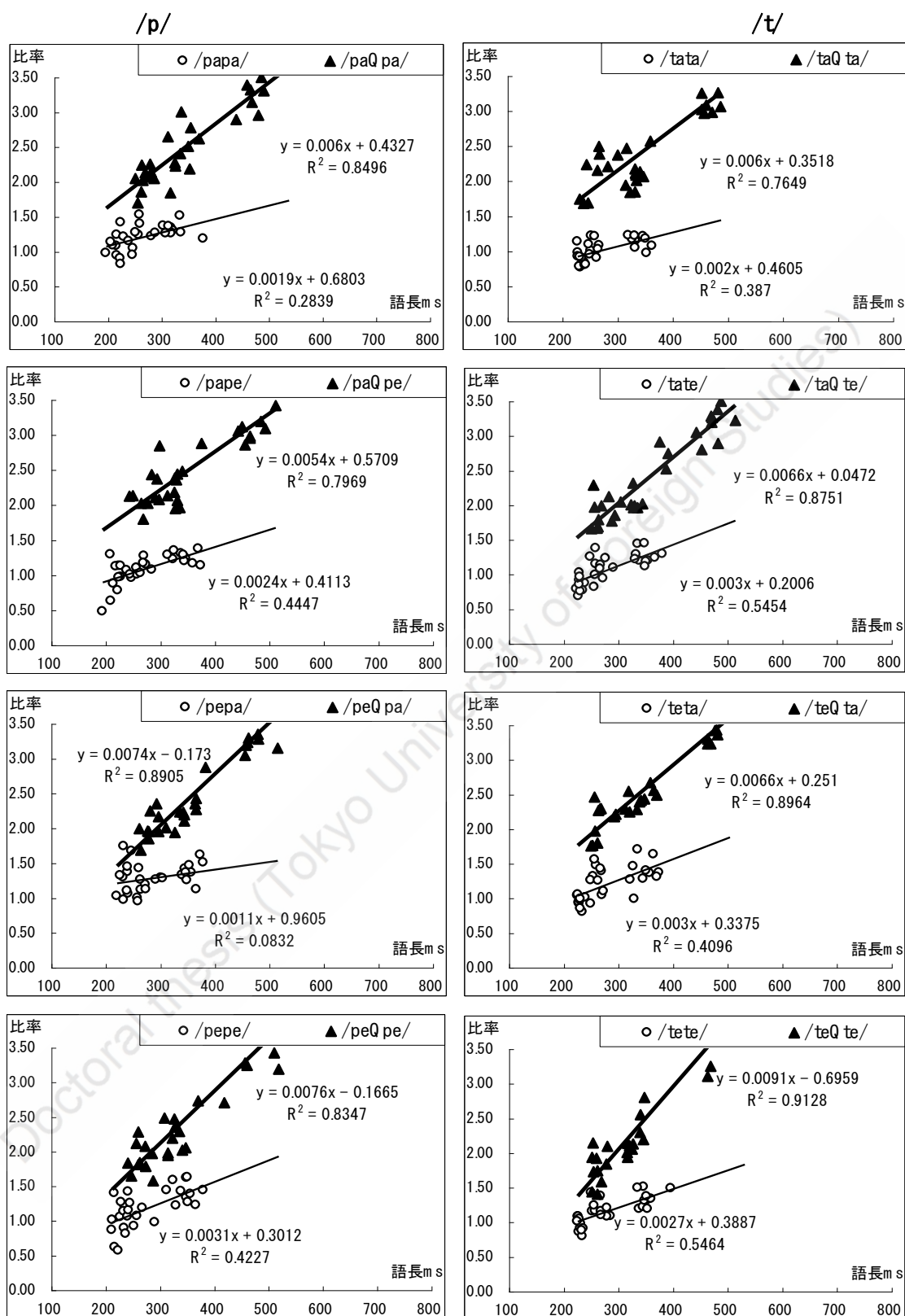


図 A.1.3 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係（被験者 2 /p,t/、「これが ____ です」）

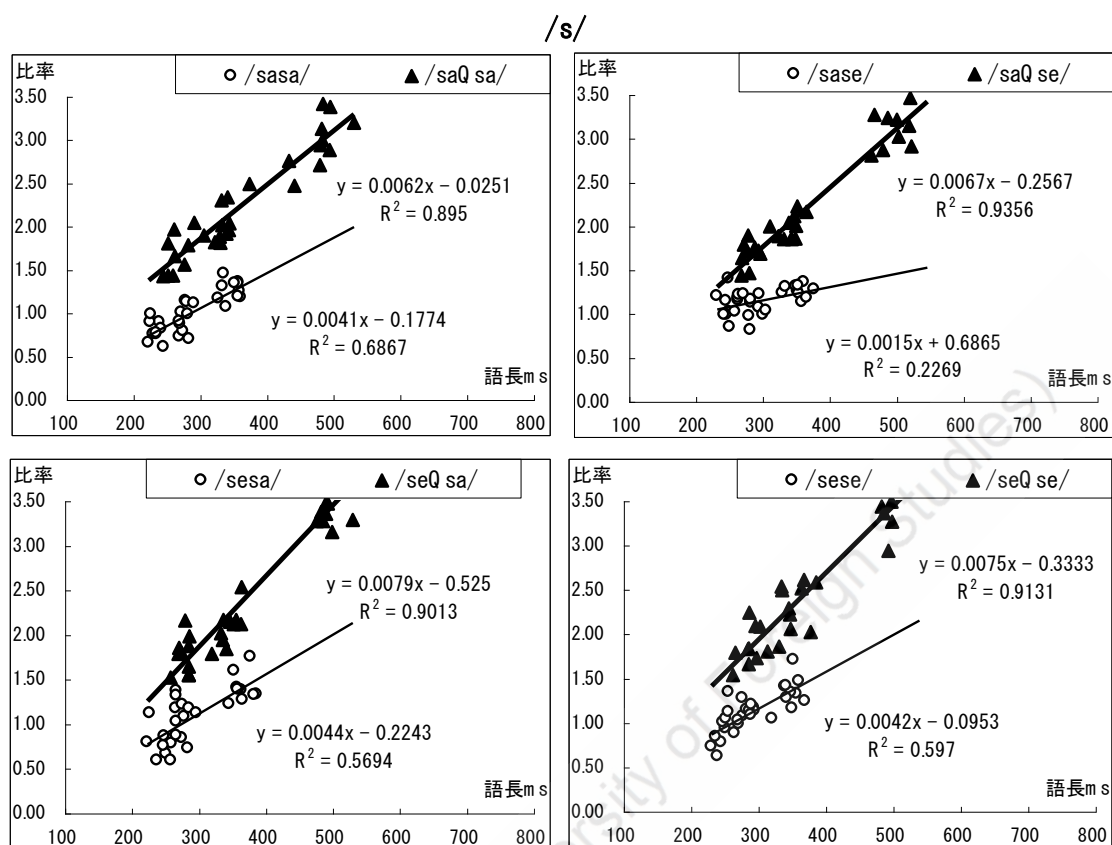


図 A.1.4 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係（被験者 2 /s/、「これが_____です」）

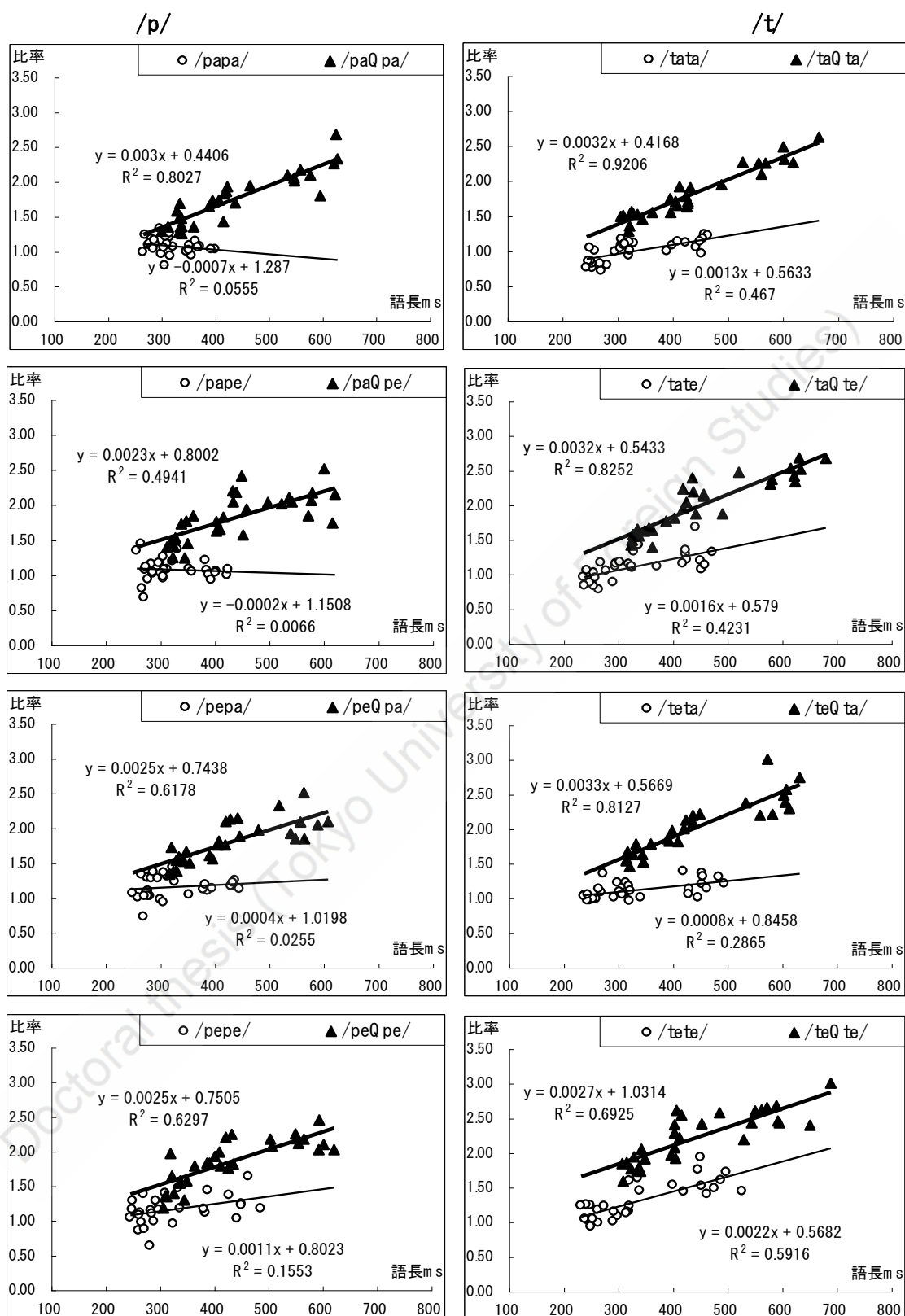


図 A.1.5 VOT を子音部と見なしたときの「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係（被験者 3 /p,t/、「これが ____ です」）

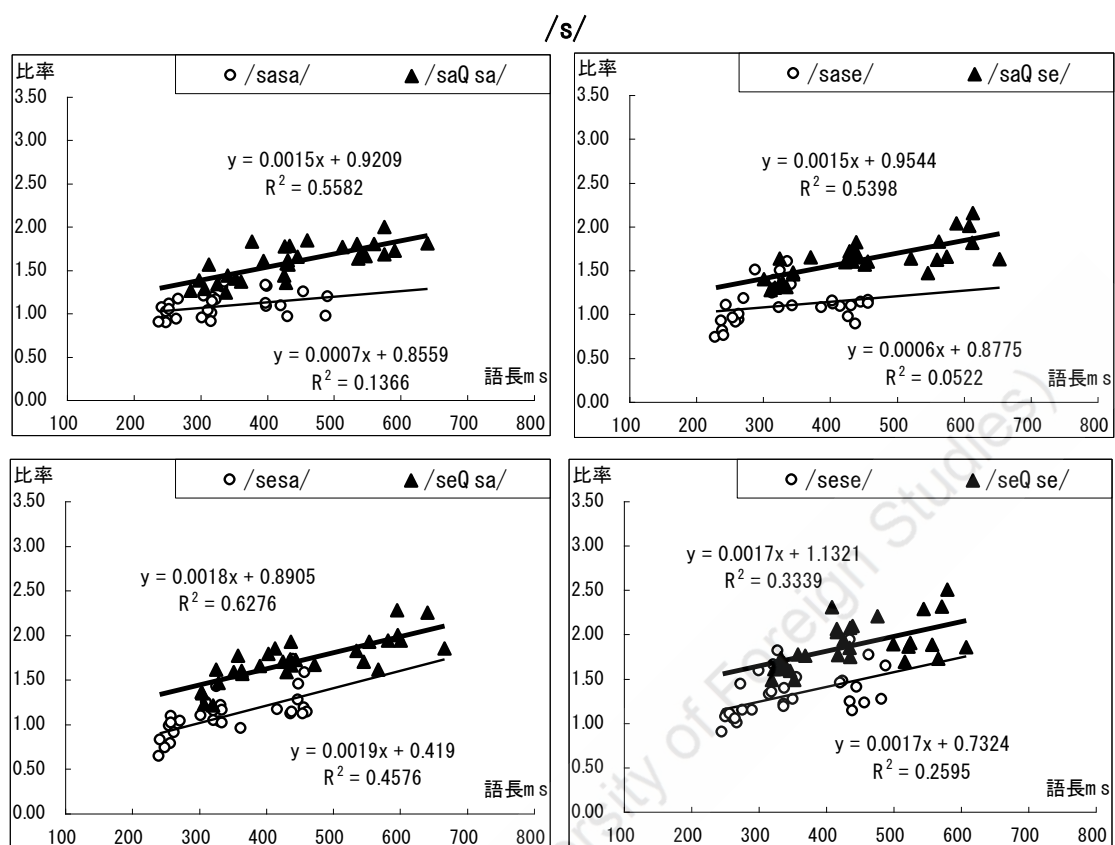


図 A.1.6 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係 (被験者 3 /s/、「これが____です」)

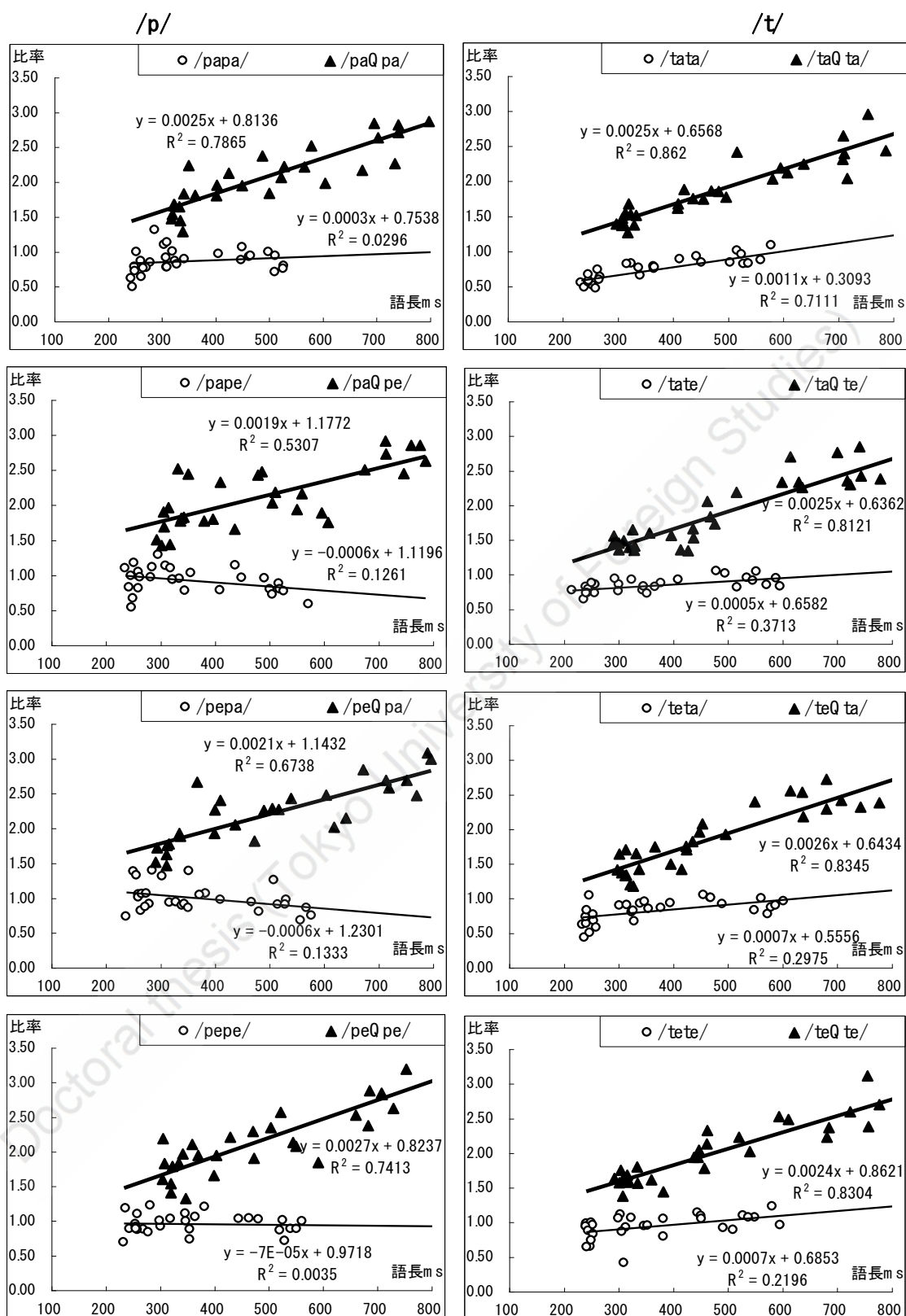


図 A.1.7 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係（被験者 4 /p,t/、「これが ____ です」）

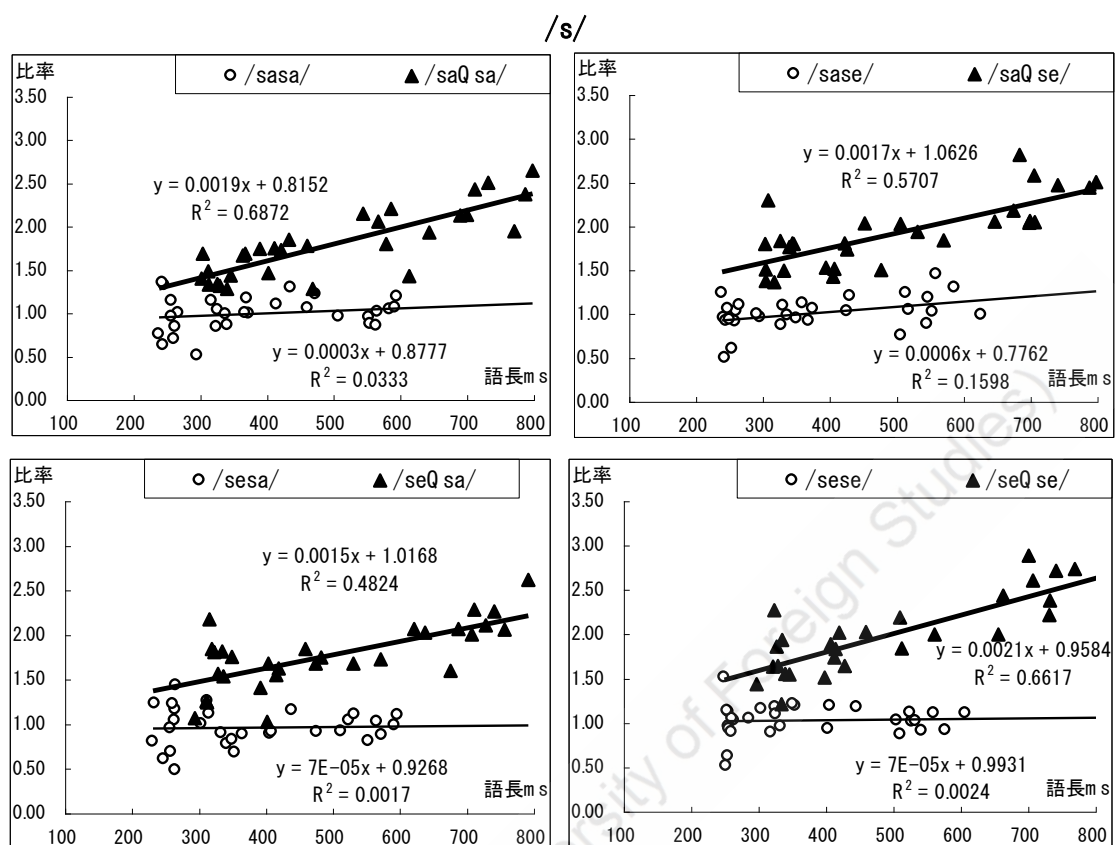


図 A.1.8 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係 (被験者 4 /s/、「これが_____です」)

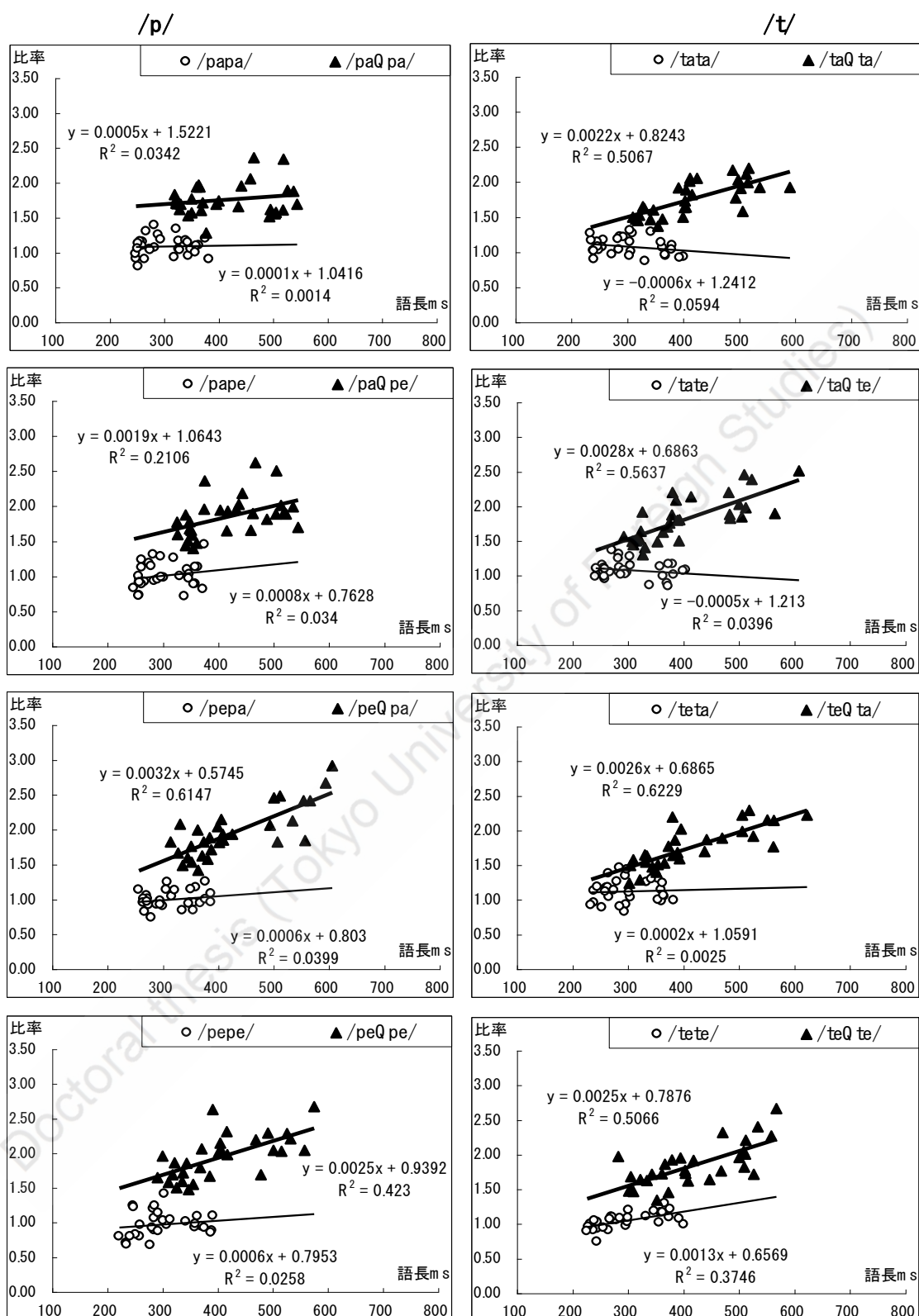


図 A.1.9 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係（被験者 5 /p,t/、「これが ____ です」）

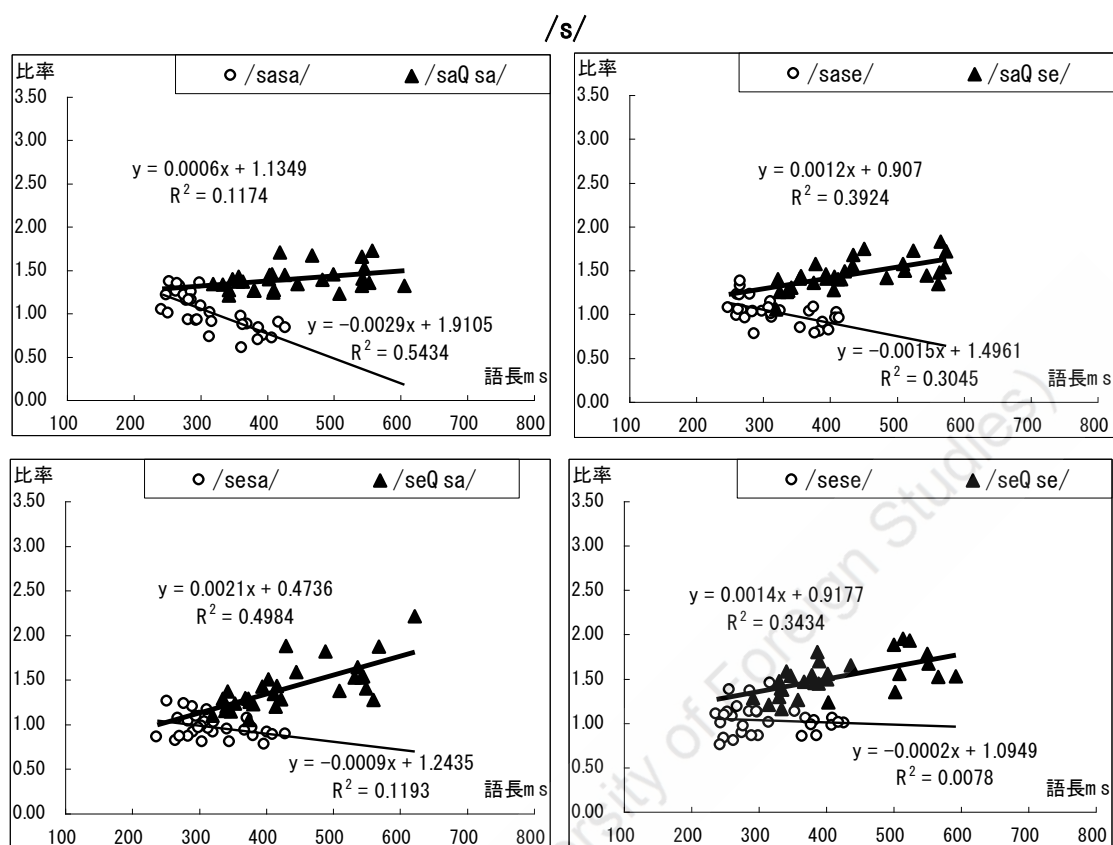


図 A.1.10 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係 (被験者 5 /s/、「これが____です」)

A 子音長対先行母音長の比

A.2 VOT を母音部と見なした場合

Doctoral thesis (Tokyo University of Foreign Studies)

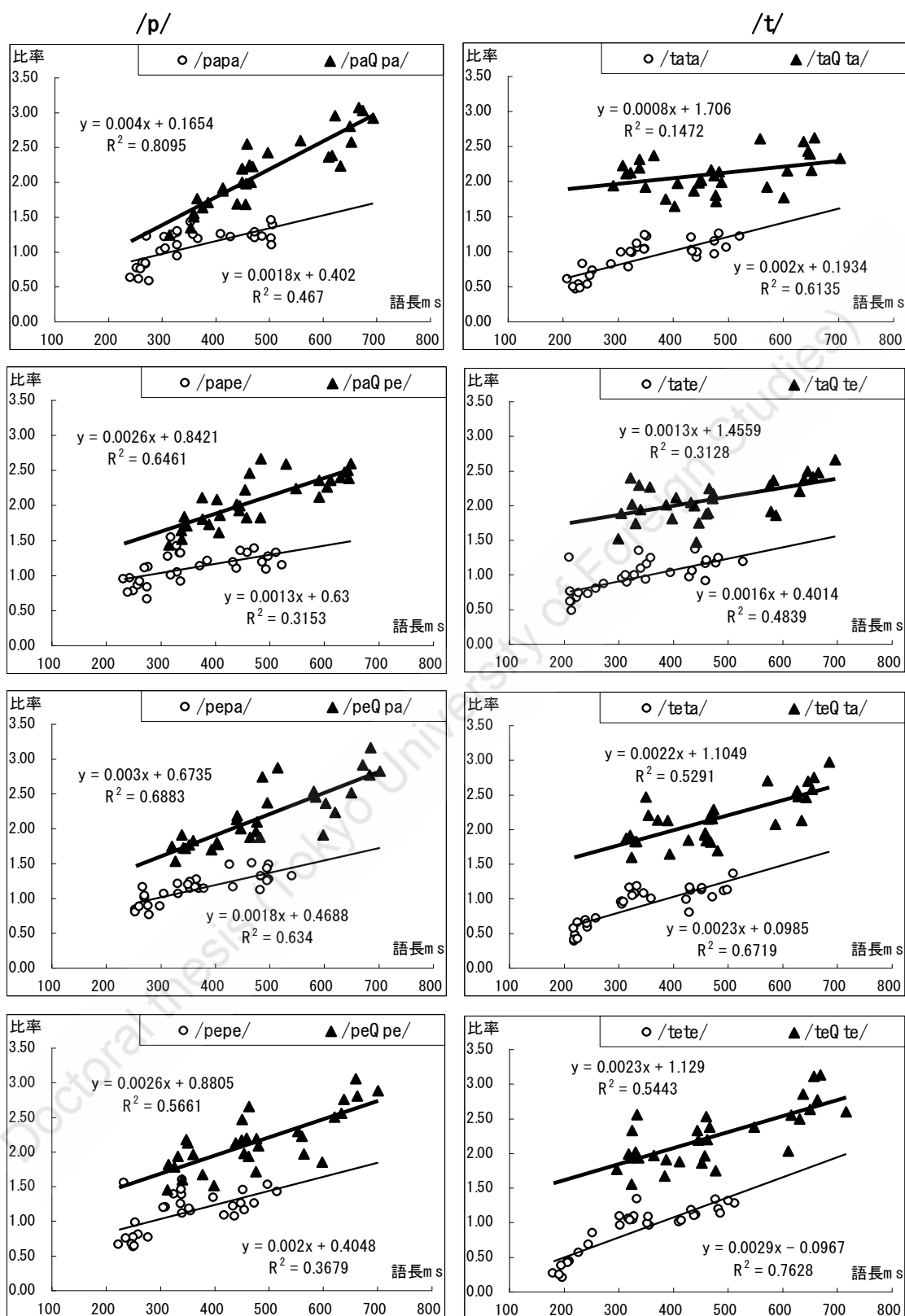


図 A.2.1 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係（被験者 1 /p,t/、「これが ____ です」）

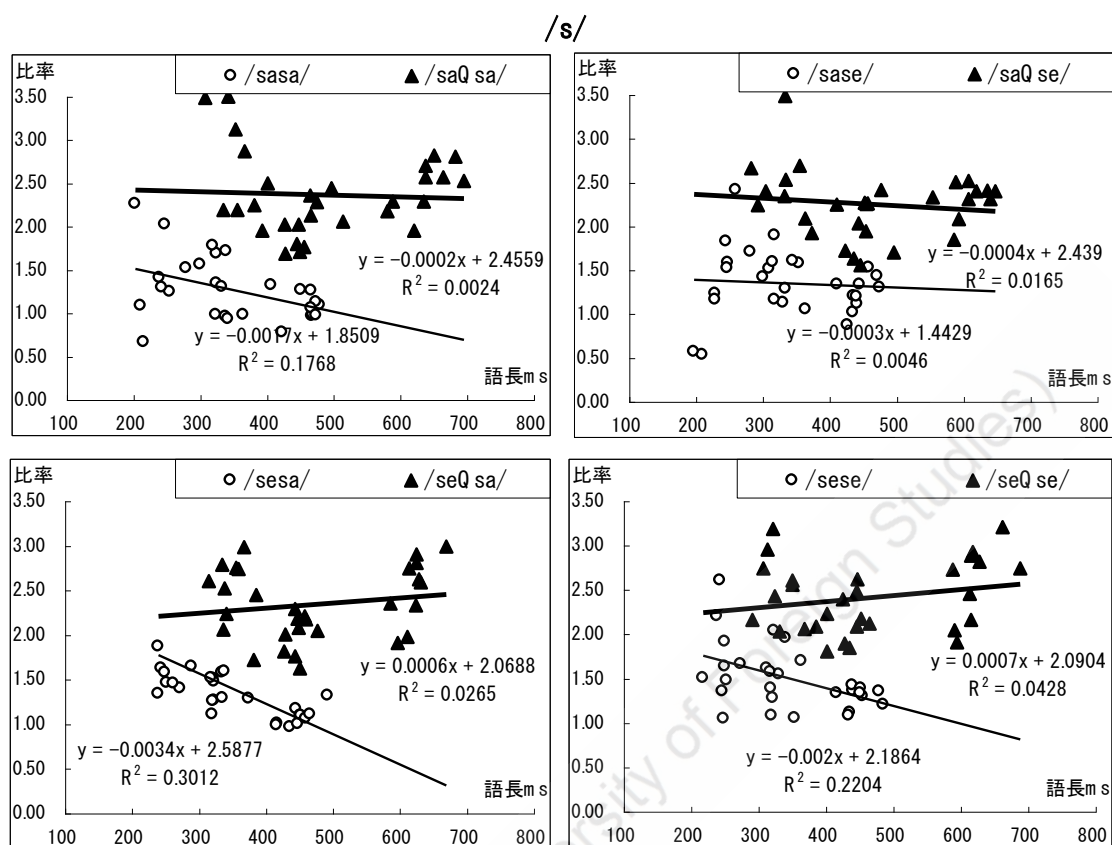


図 A.2.2 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係（被験者 1 /s/、「これが_____です」）

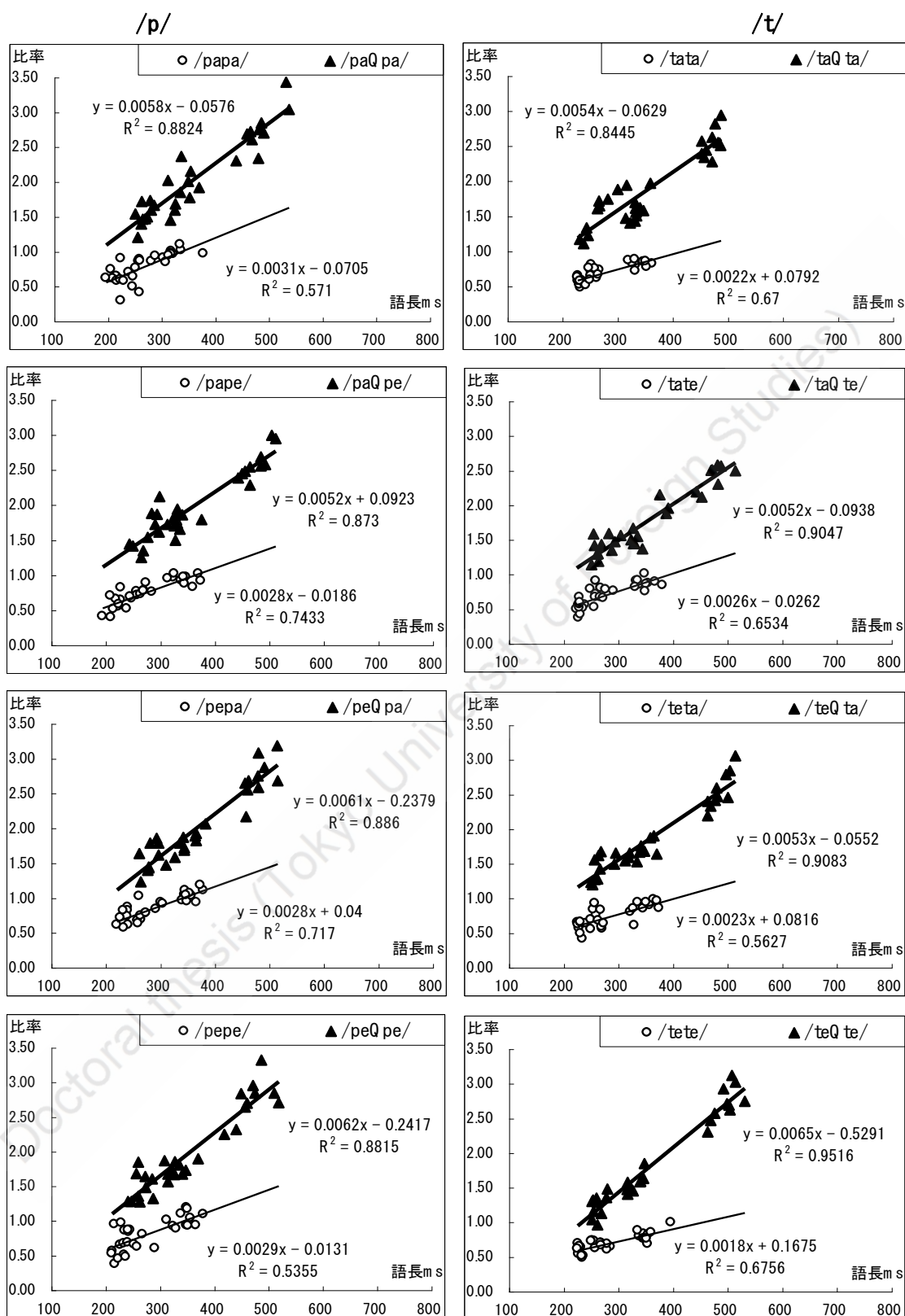


図 A.2.3 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係（被験者 2 /p,t/、「これが ____ です」）

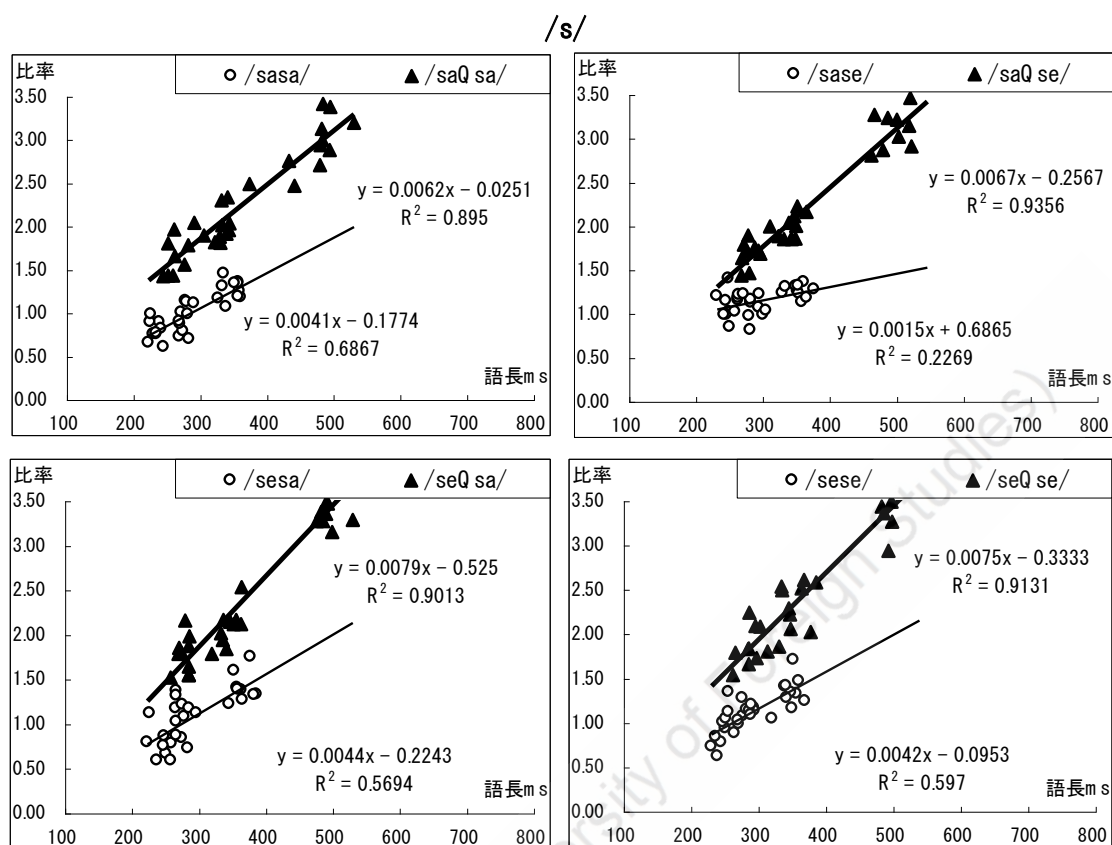


図 A.2.4 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係 (被験者 2 /s/、「これが____です」)

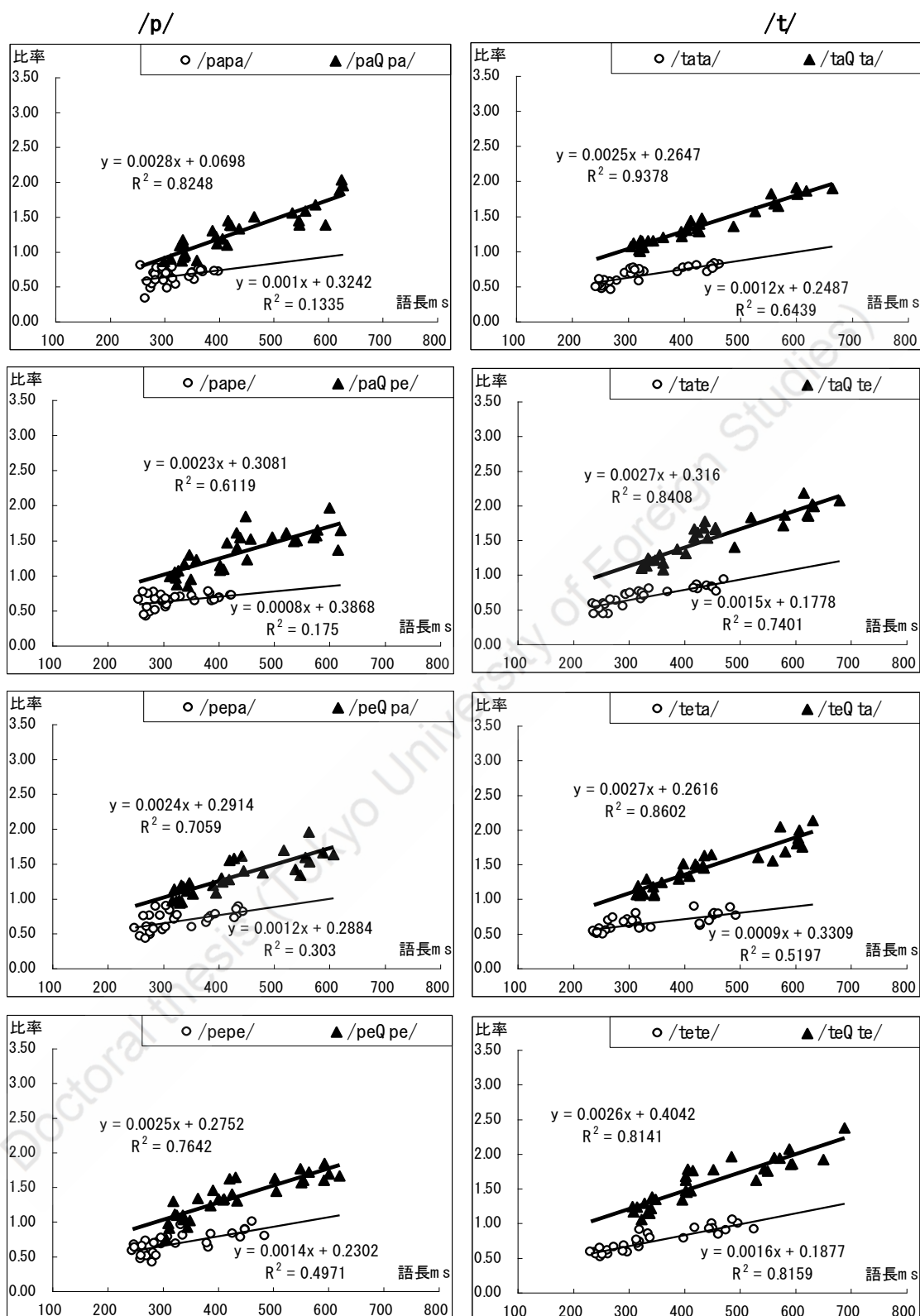


図 A.2.5 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係（被験者 3 /p,t/、「これが ____ です」）

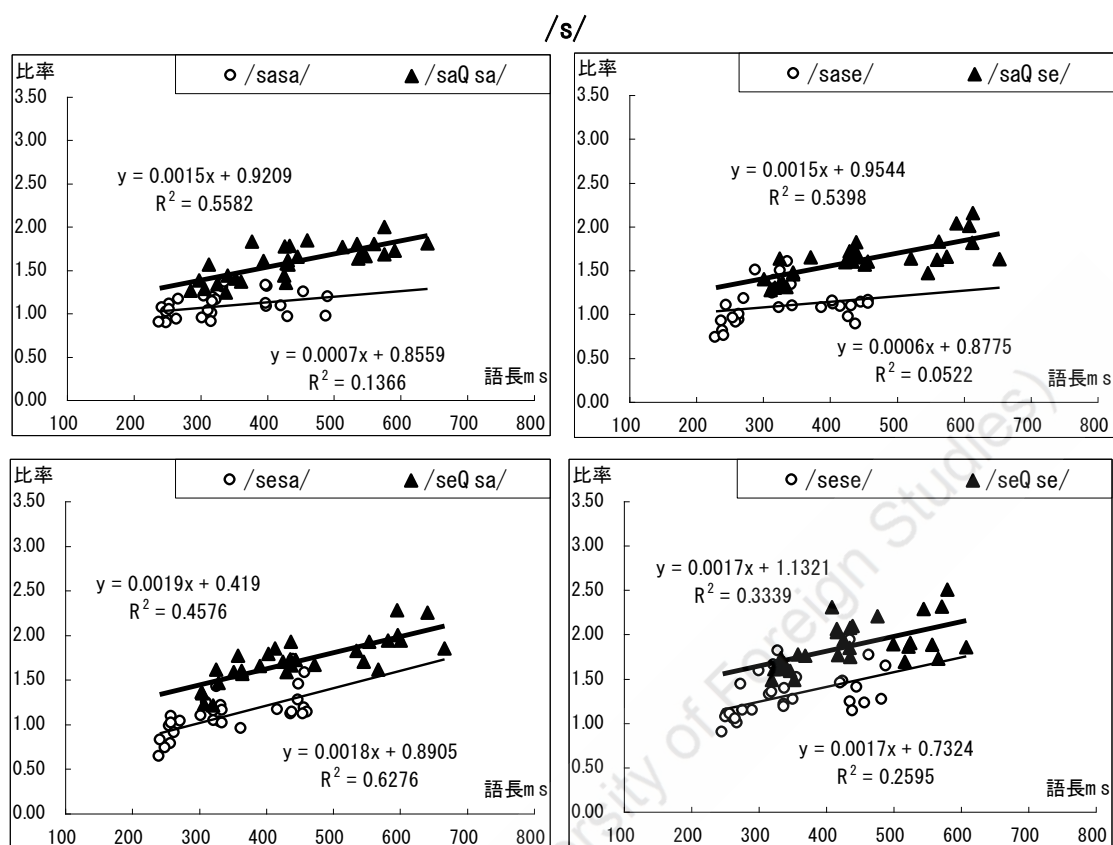


図 A.2.6 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係 (被験者 3 /s/、「これが____です」)

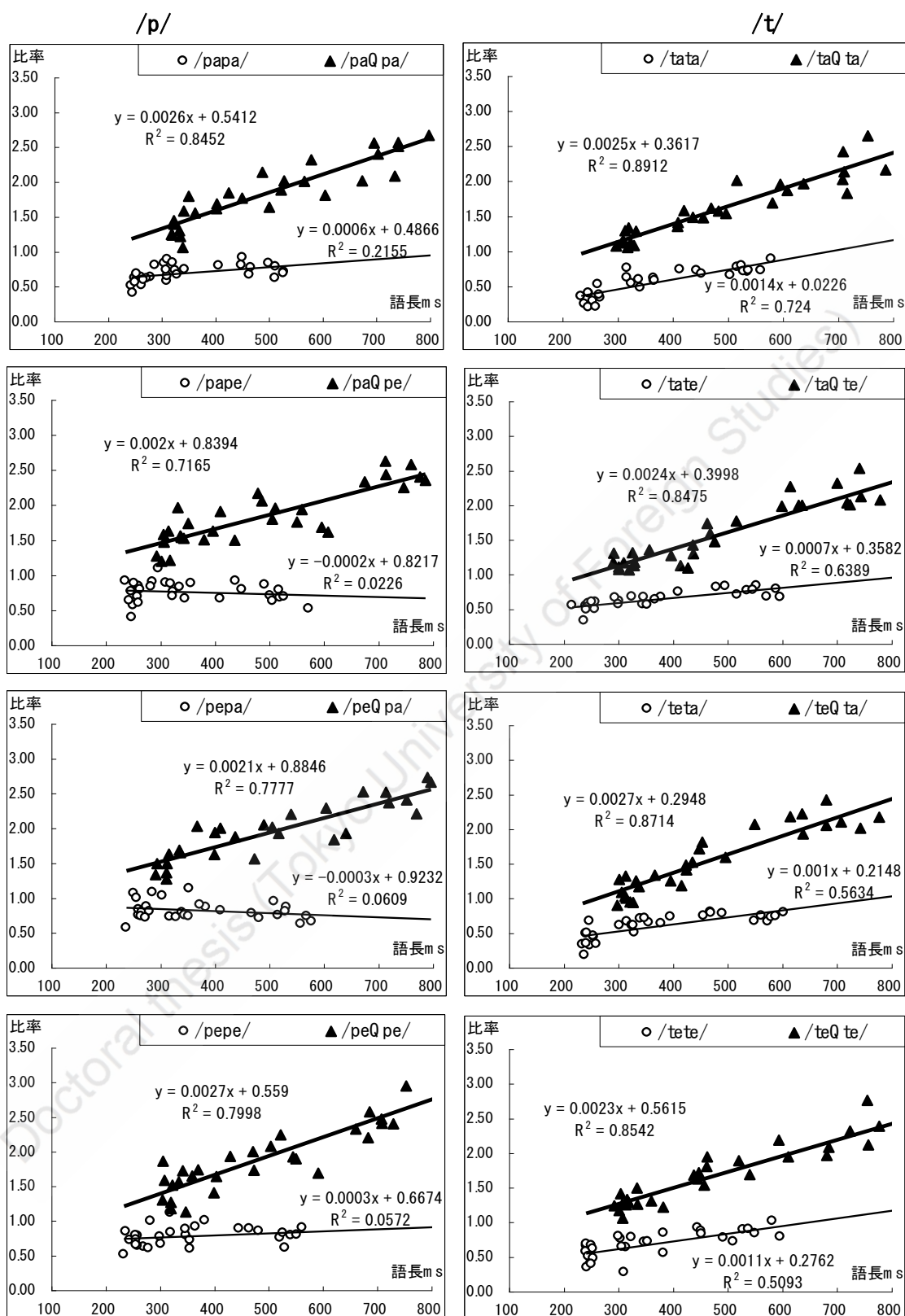


図 A.2.7 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係（被験者 4 /p,t/、「これが ____ です」）

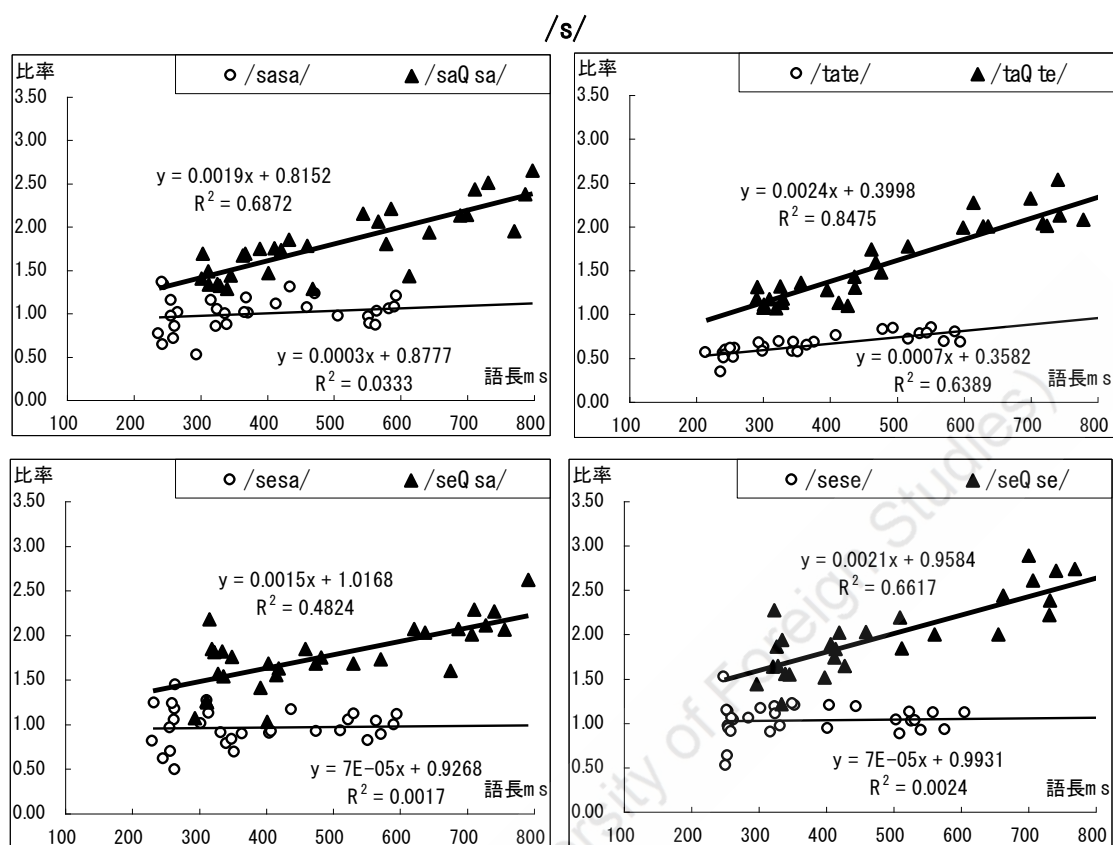


図 A.2.8 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係 (被験者 4 /s/、「これが____です」)

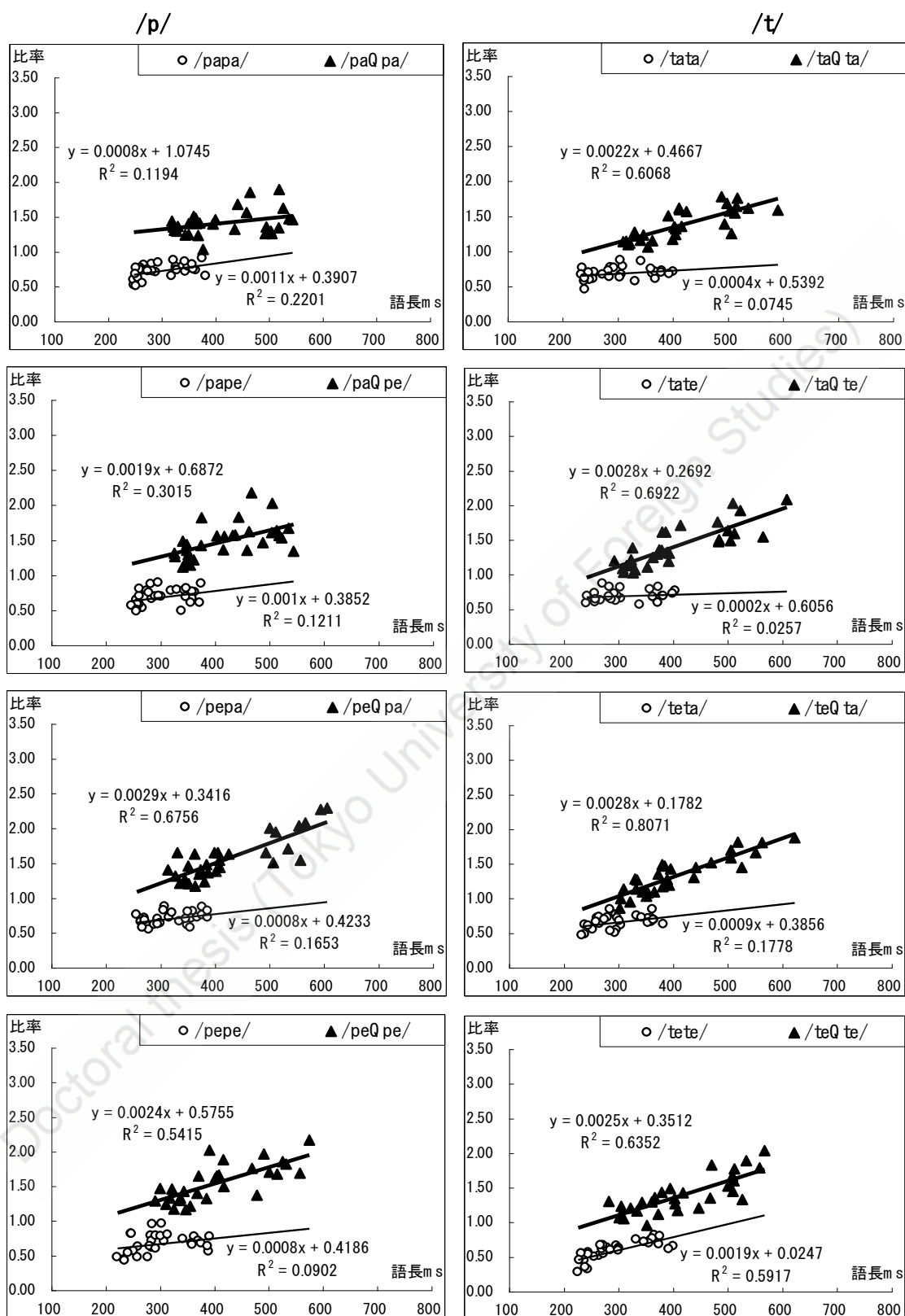


図 A.2.9 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係 (被験者 5 /p,t/、「これが ____ です」)

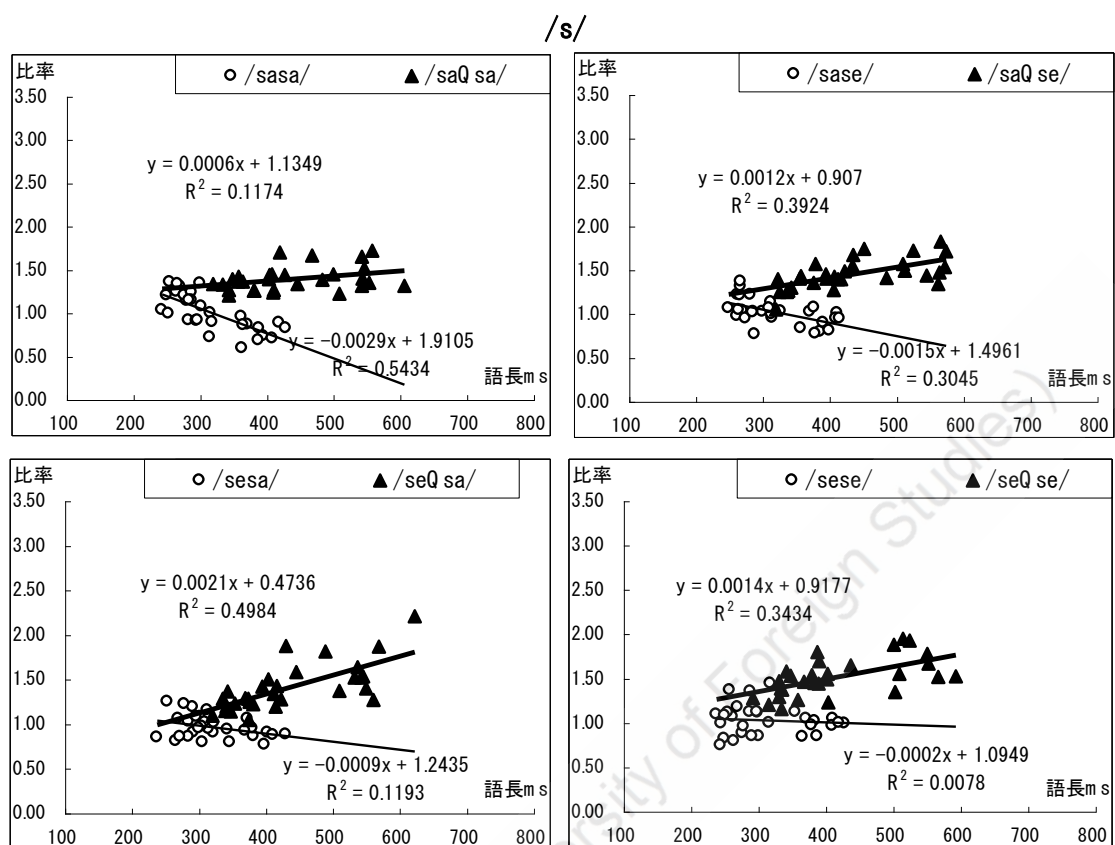


図 A.2.10 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行母音長の比率」と語長との関係 (被験者 5 /s/、「これが____です」)

B 子音長対先行モーラ長の比

B.1 VOT を子音部と見なした場合

Doctoral thesis (Tokyo University of Foreign Studies)

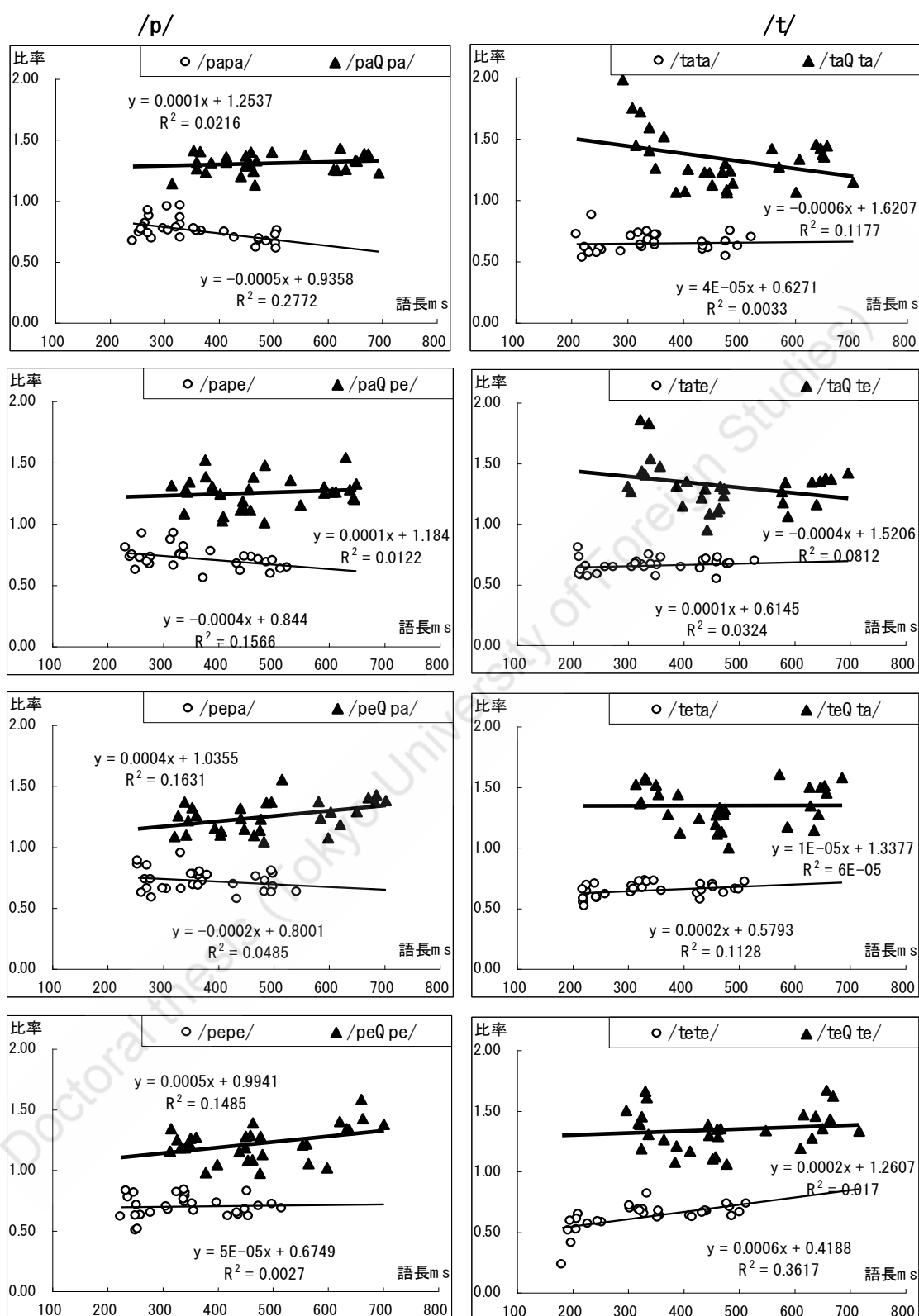


図 B.1.1 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 1 /p,t/、「これが ____ です」)

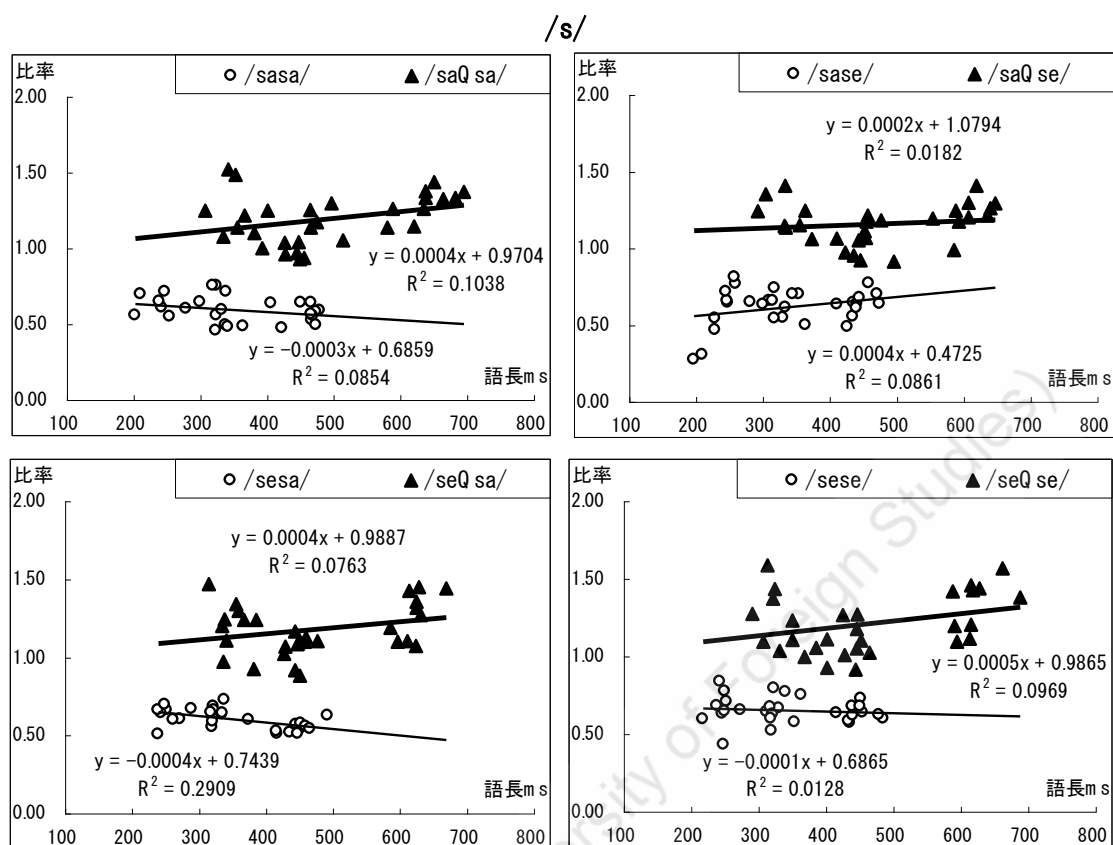


図 B.1.2 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 1 /s/、「これが____です」)

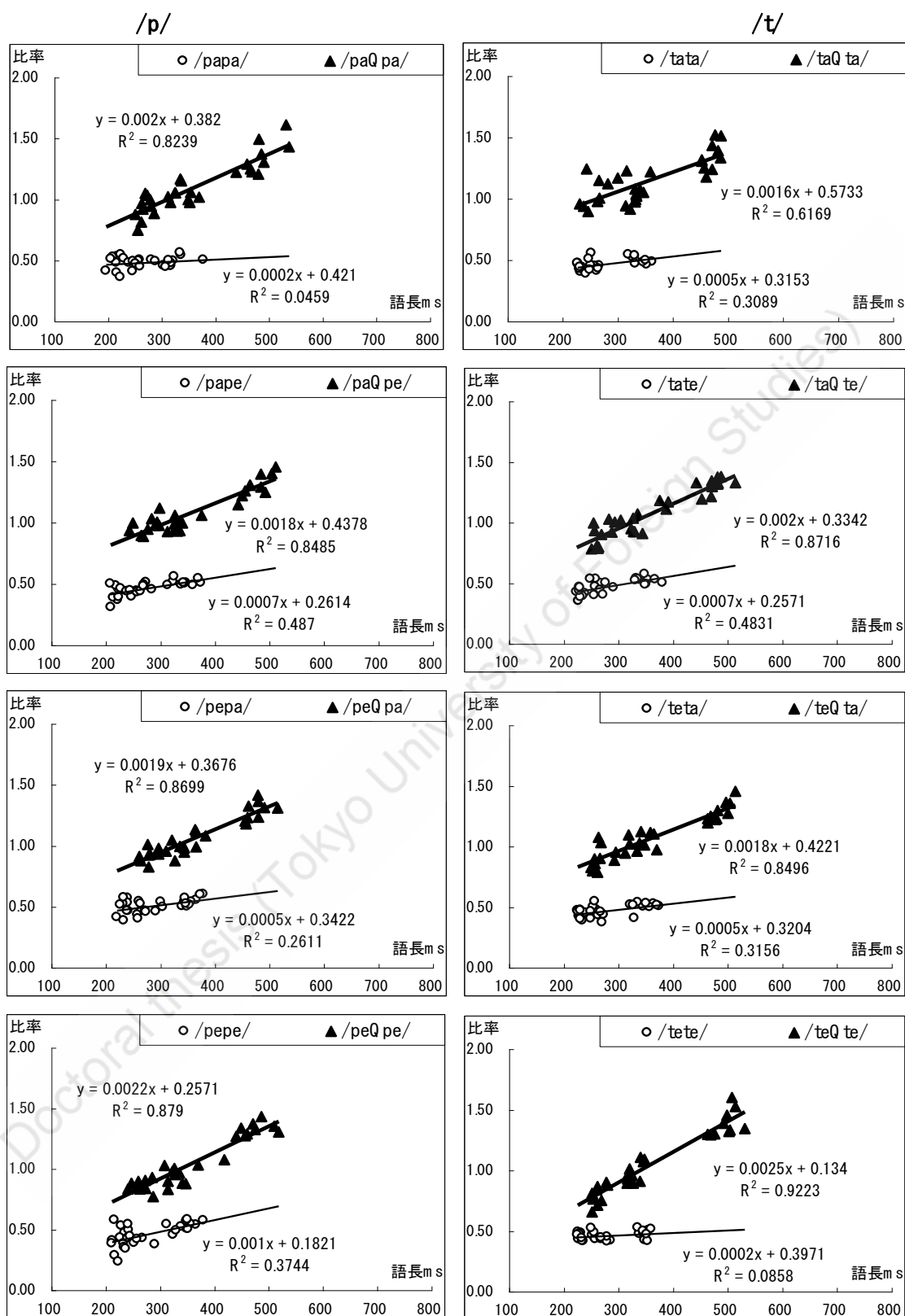


図 B.1.3 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 2 /p,t/、「これが ____ です」)

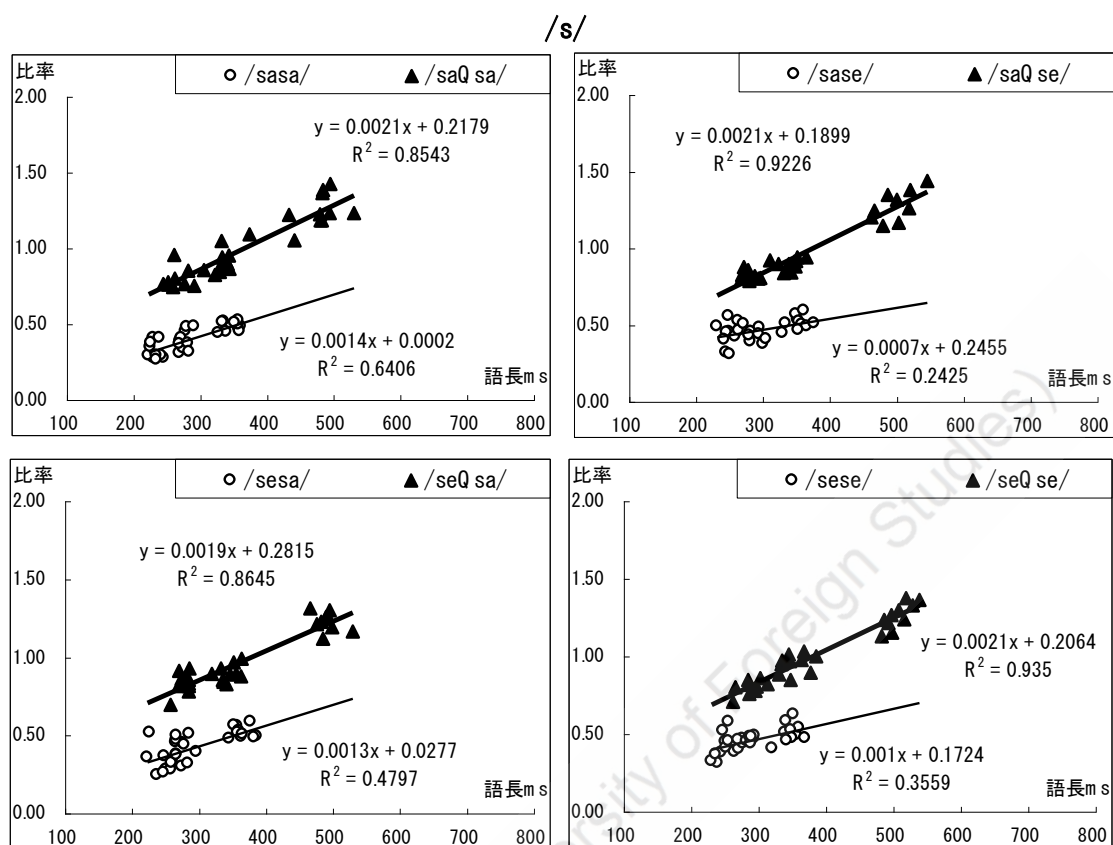


図 B.1.4 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 2 /s/、「これが_____です」)

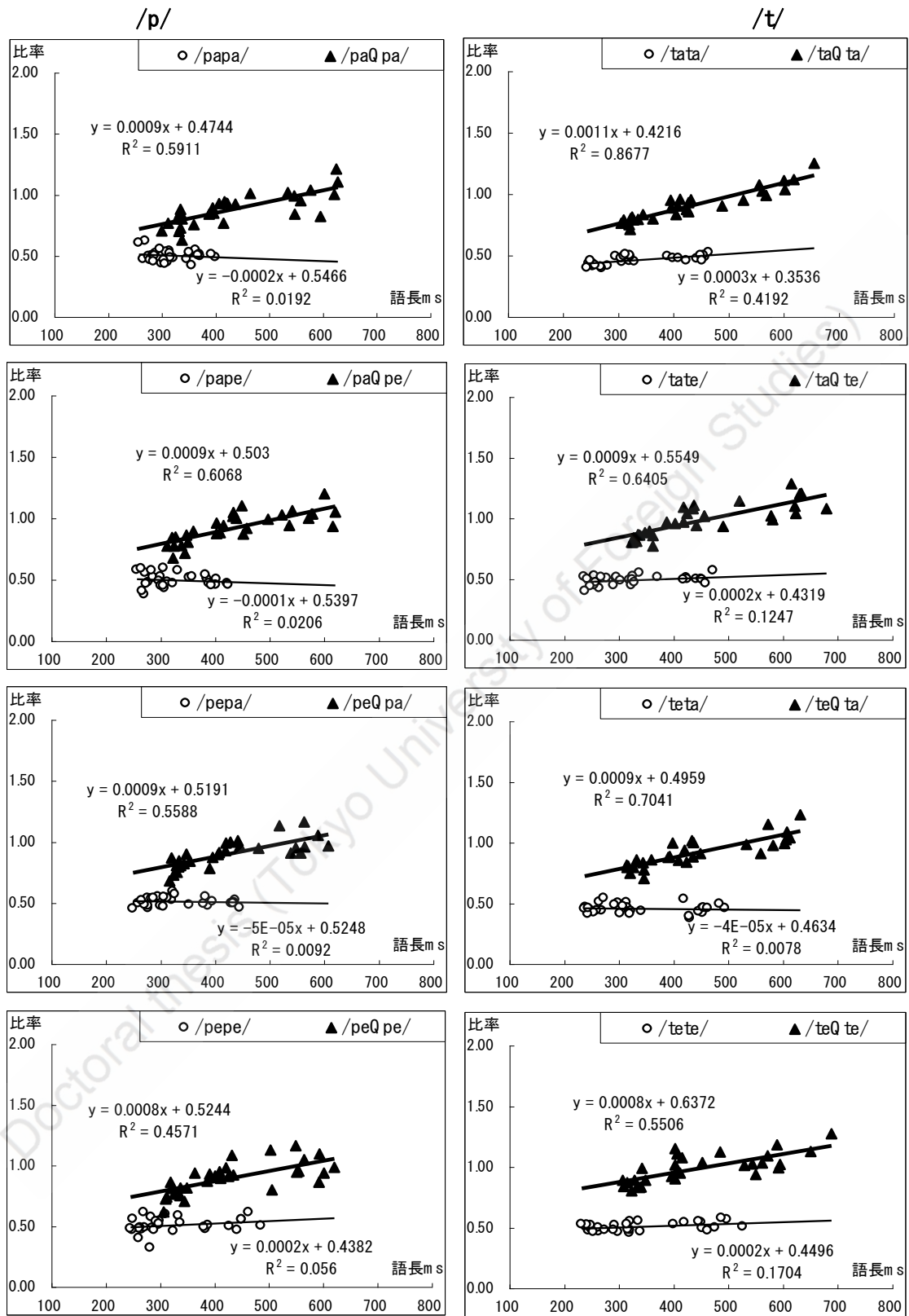


図 B.15 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 3 /p,t/、「これが ____ です」)

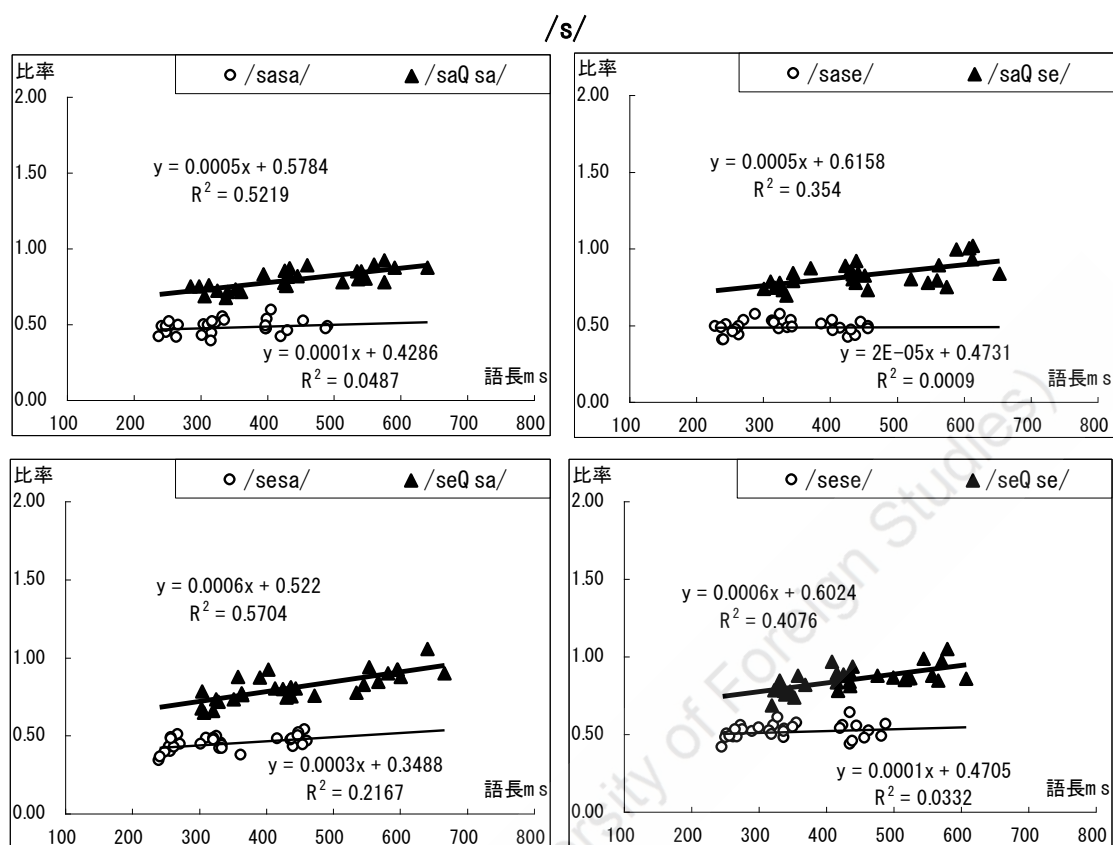


図 B.1.6 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 3 /s/、「これが_____です」)

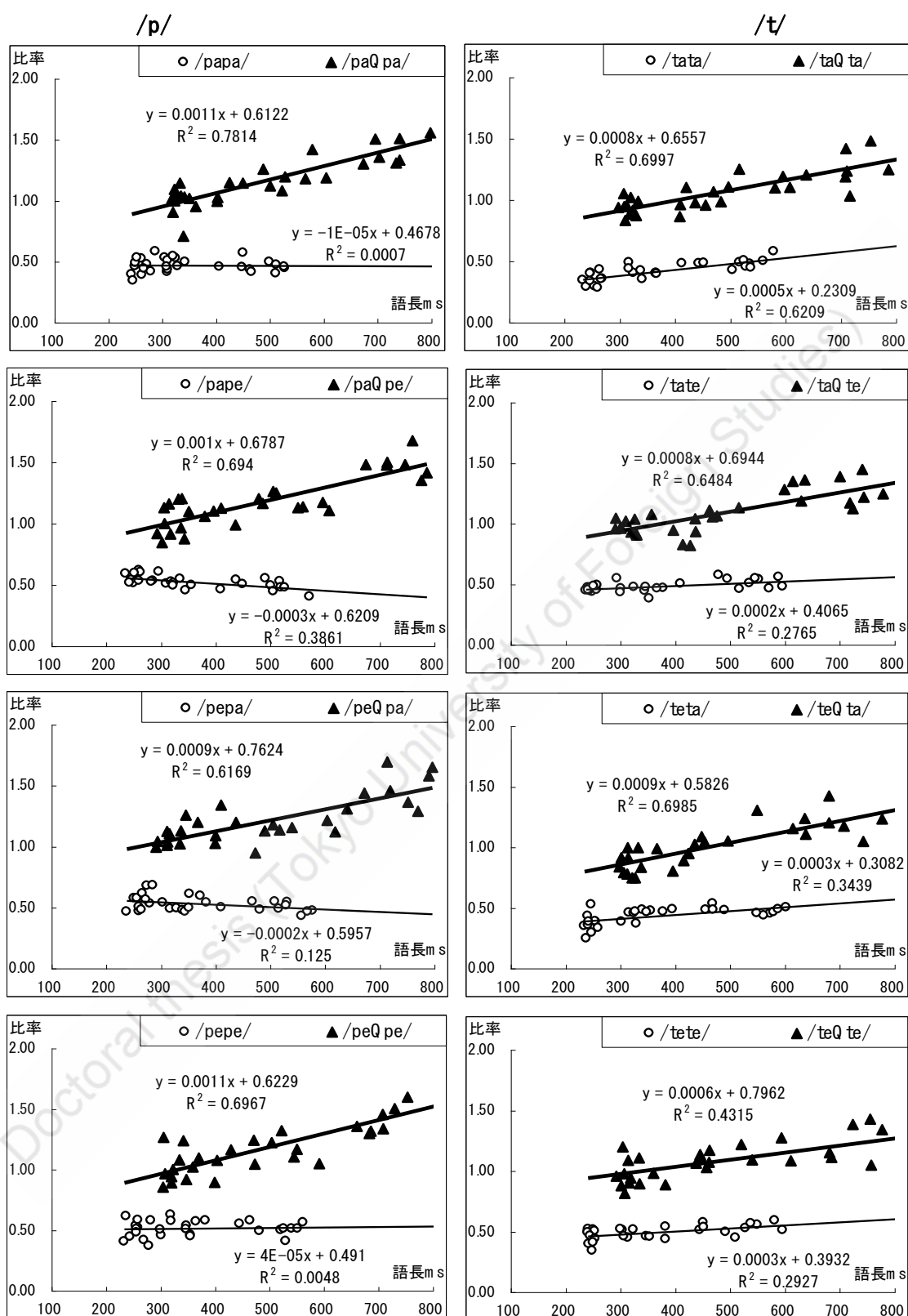


図 B.1.7 VOT を子音部と見なしたときの「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 4 /p,t/、「これが ____ です」)

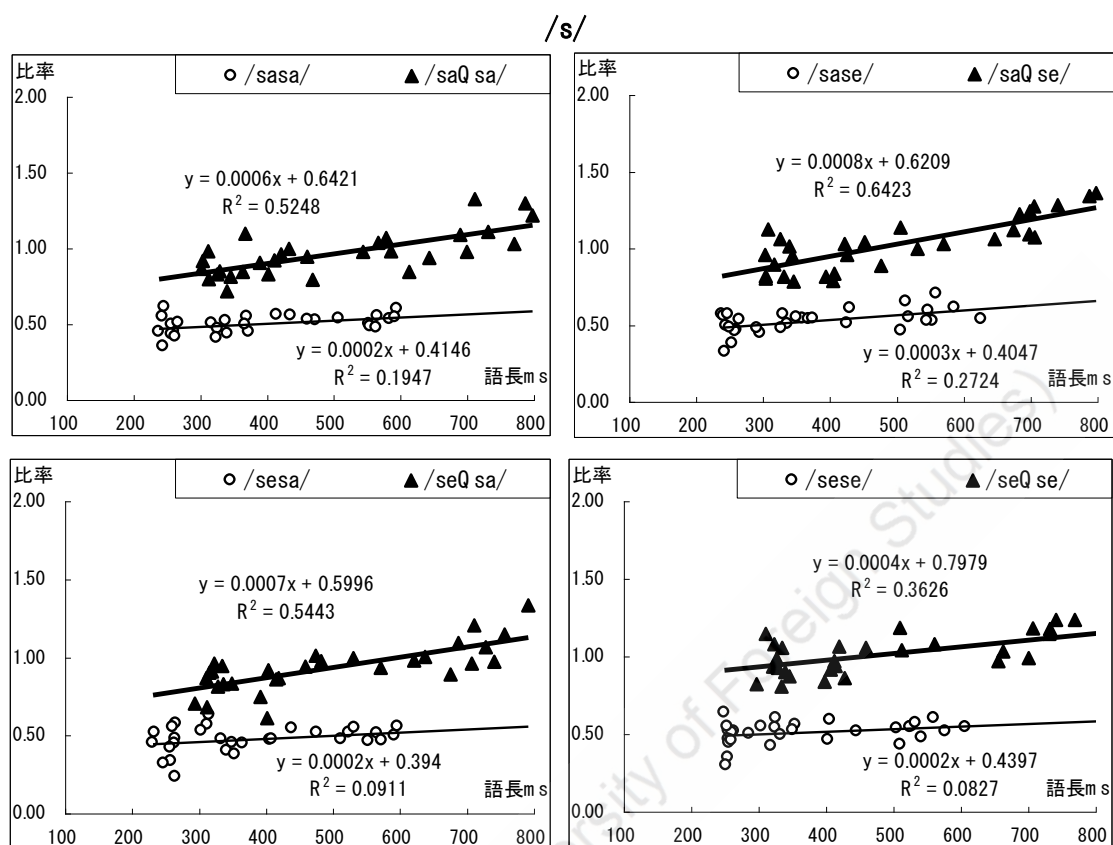


図 B.1.8 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 4 /s/、「これが____です」)

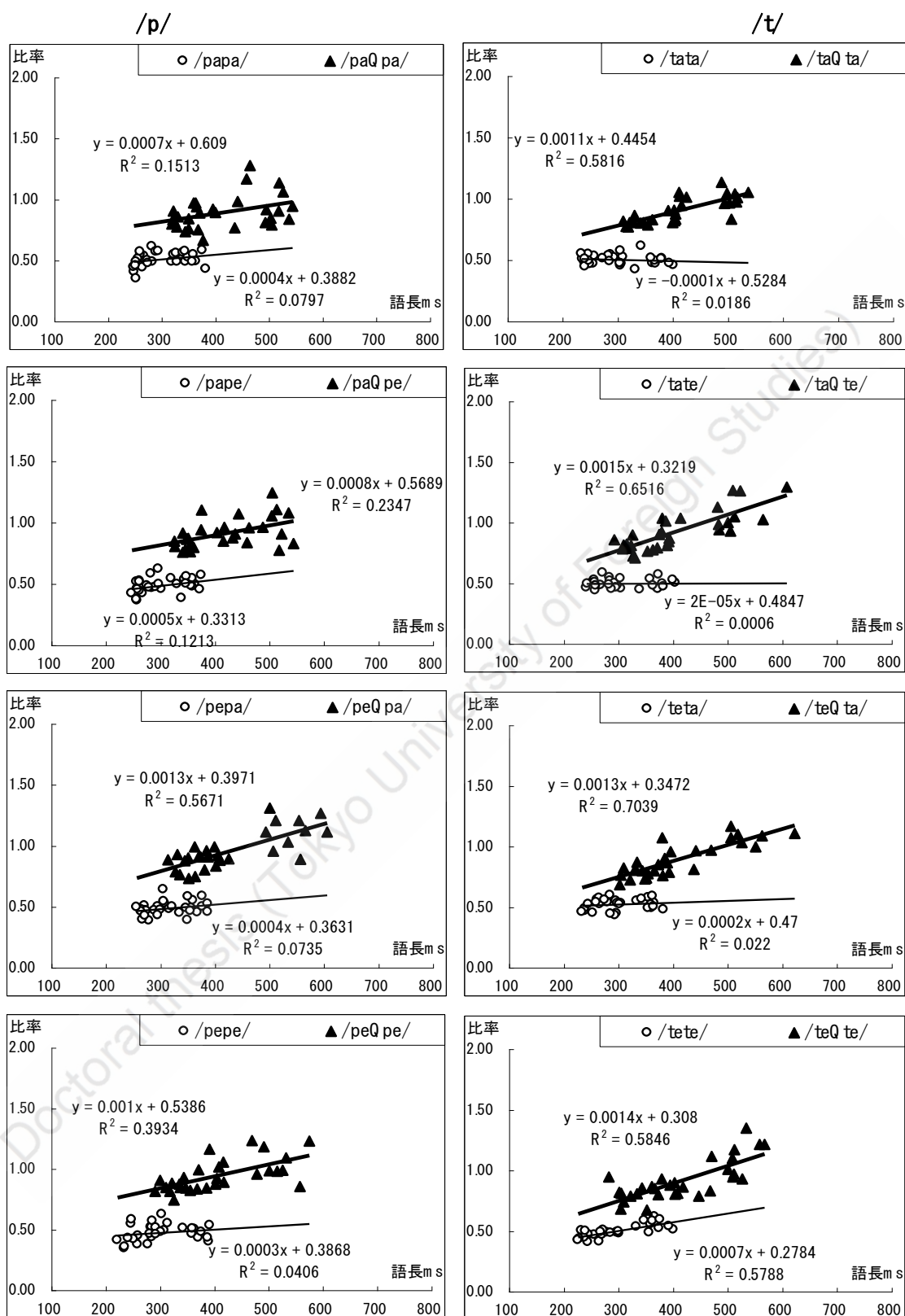


図 B.1.9 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 5 /p,t/、「これが ____ です」)

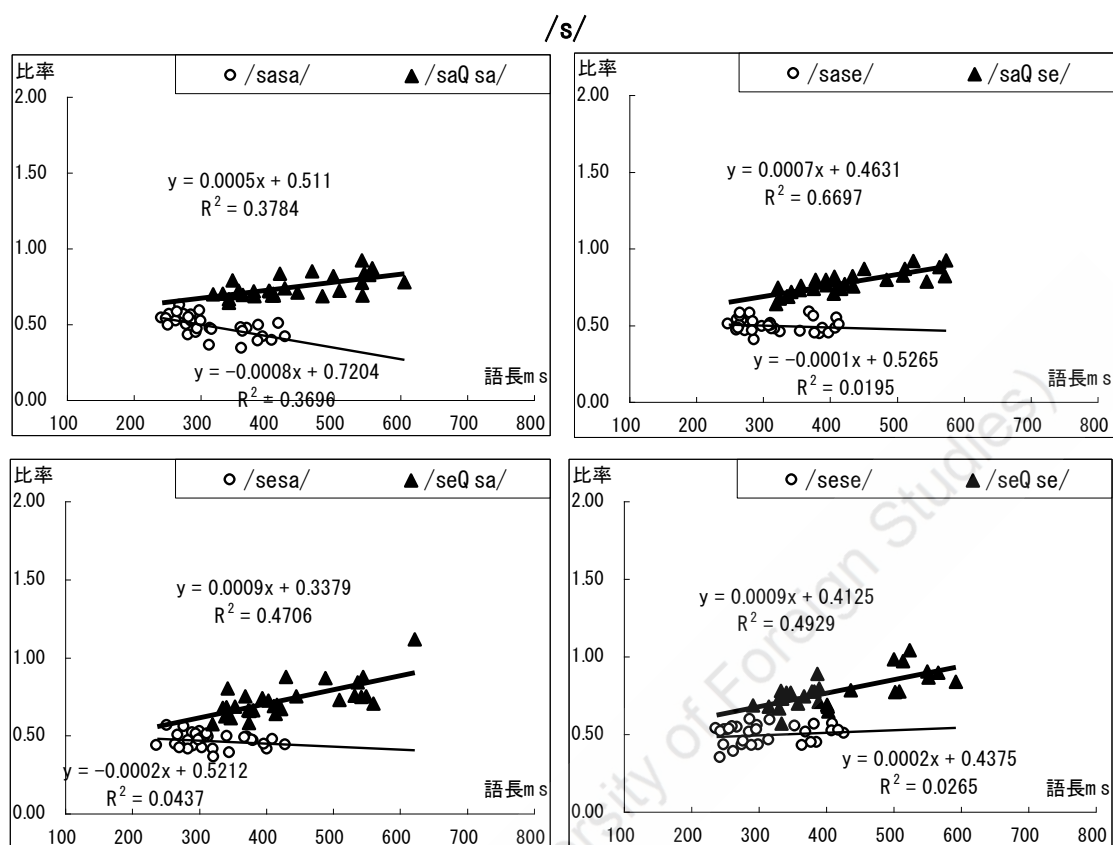


図 B.1.10 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 5 /s/、「これが_____です」)

B 子音長対先行モーラ長の比

B.2 VOT を母音部と見なした場合

Doctoral thesis (Tokyo University of Foreign Studies)

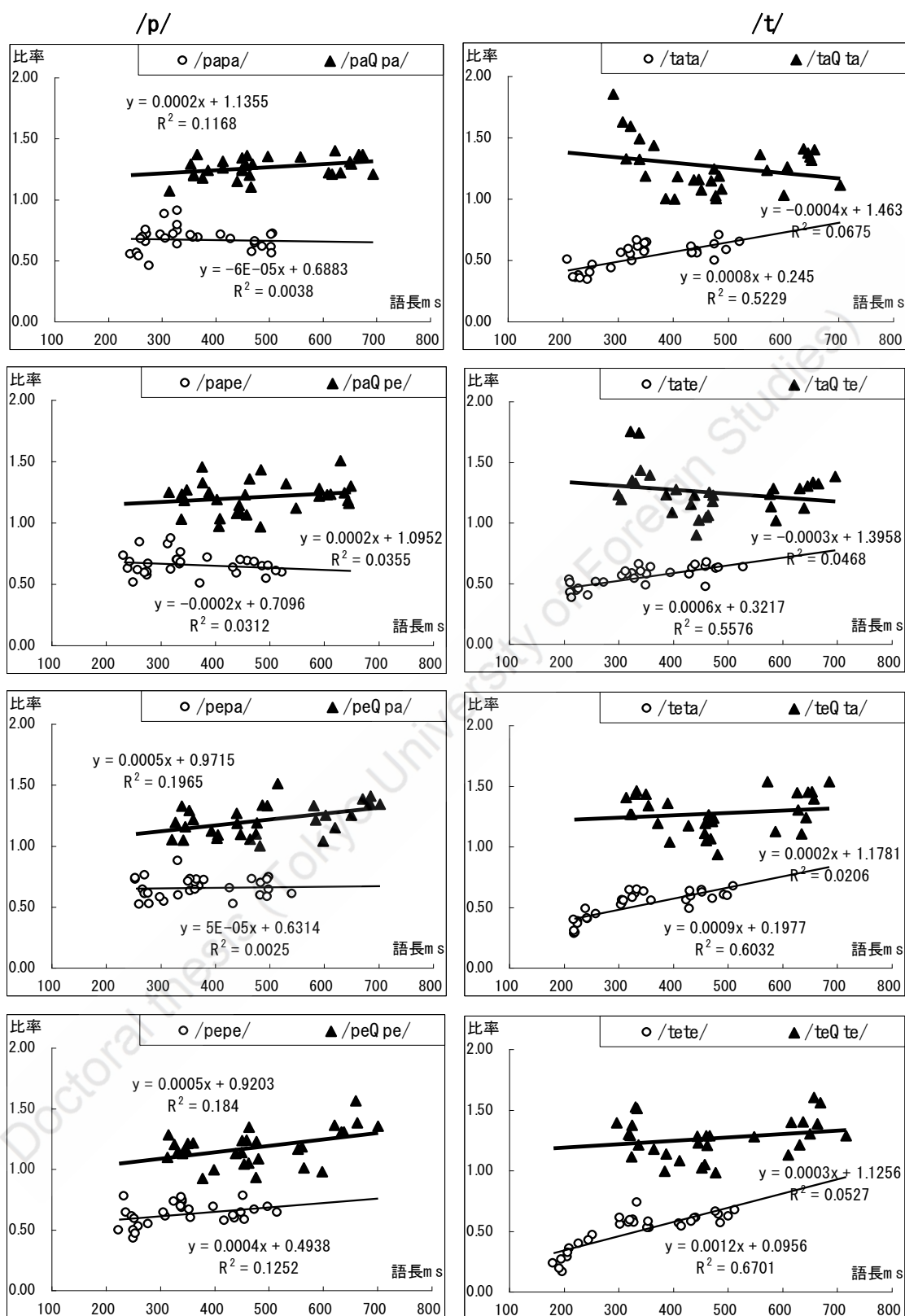


図 B.2.1 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係(被験者 1 /p,t/、「これが ____ です」)

/s/

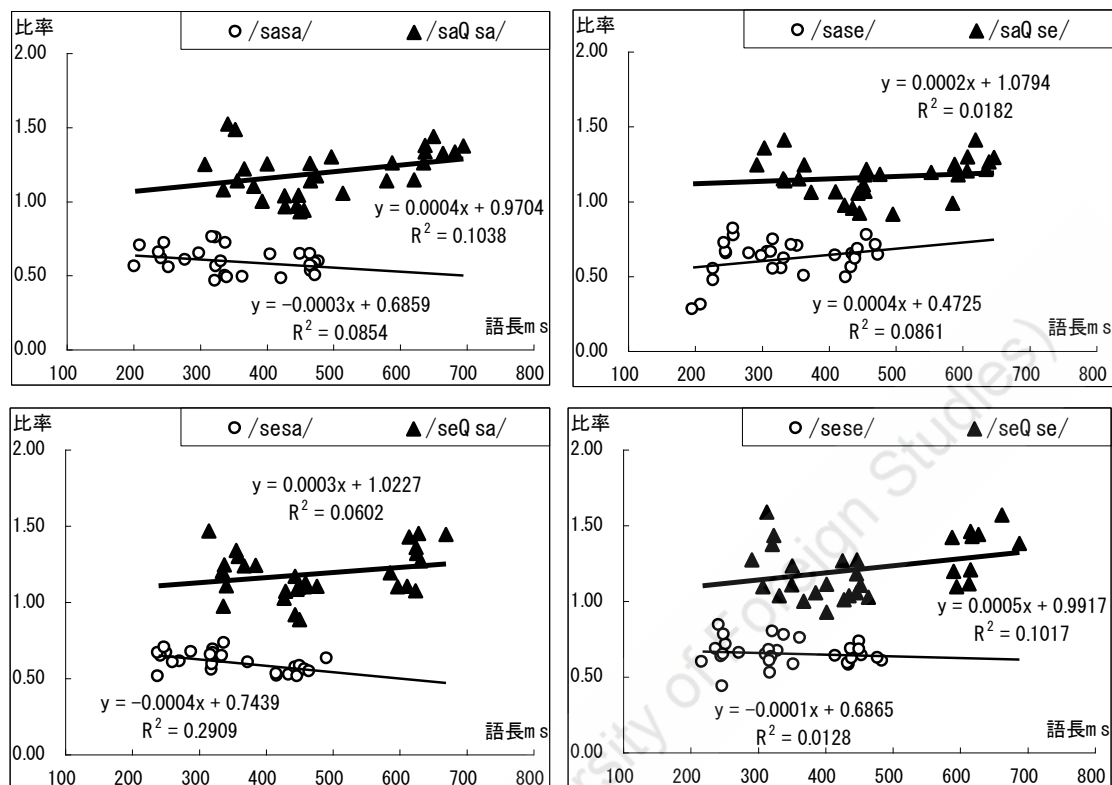


図 B.2.2 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 1 /s/、「これが_____です」)

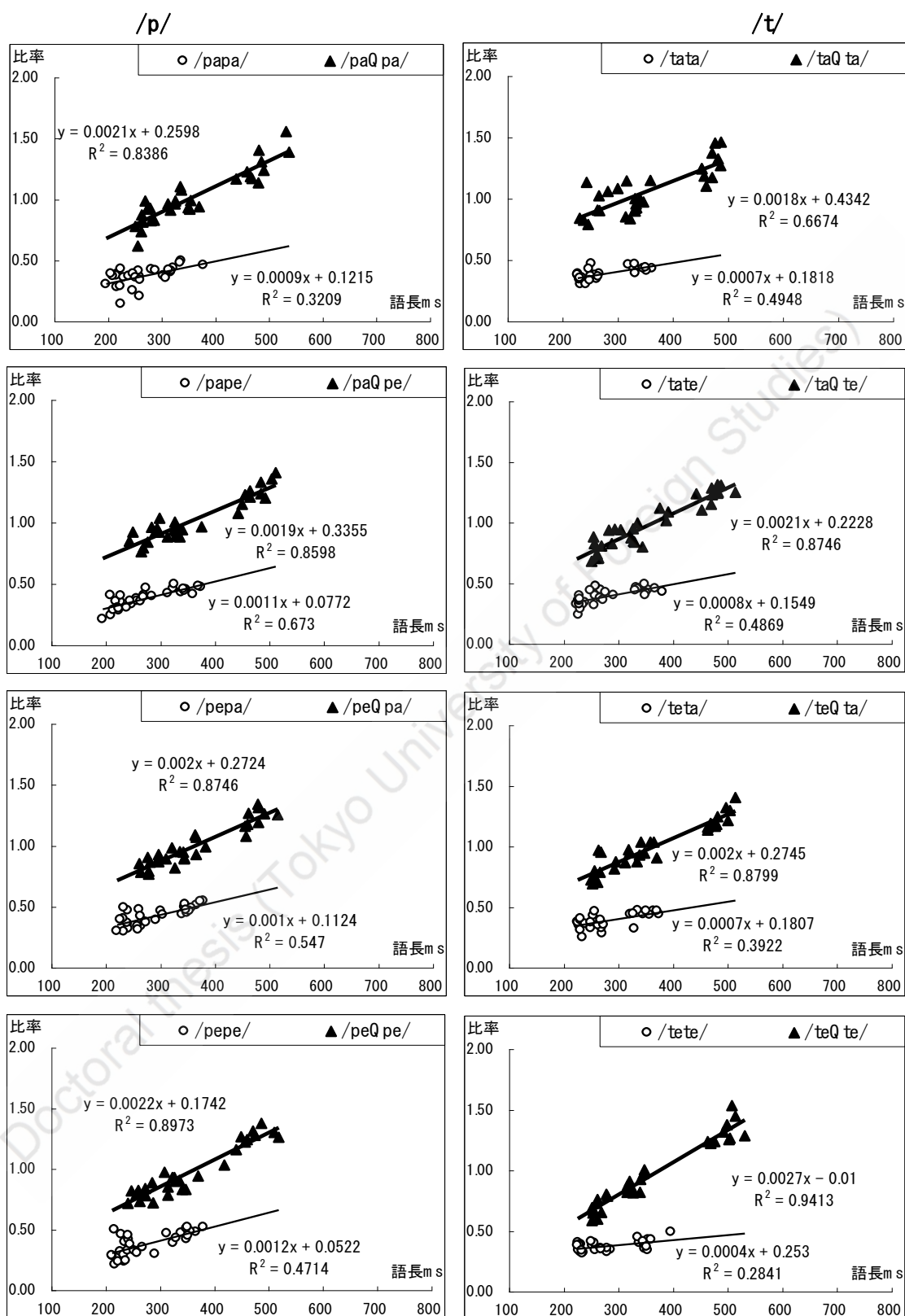


図 B.2.3 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係(被験者 2 /p,t/、「これが ____ です」)

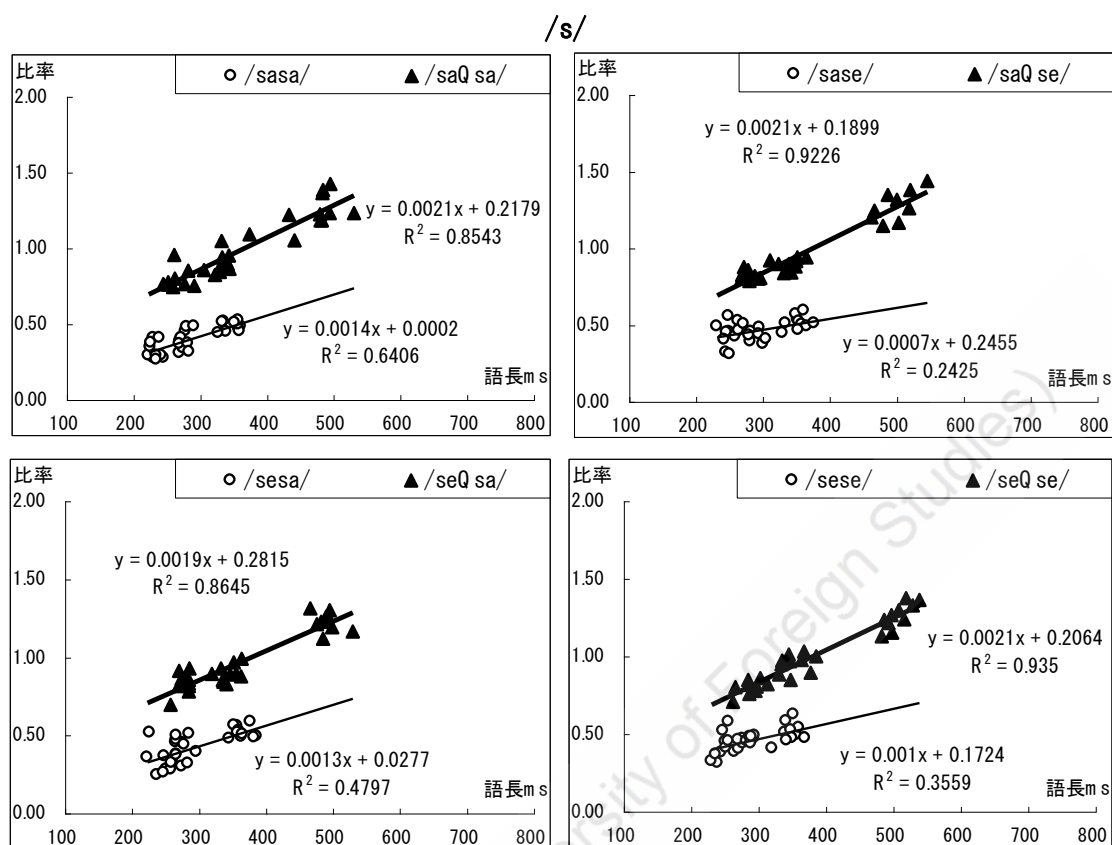


図 B.2.4 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 2 /s/、「これが____です」)

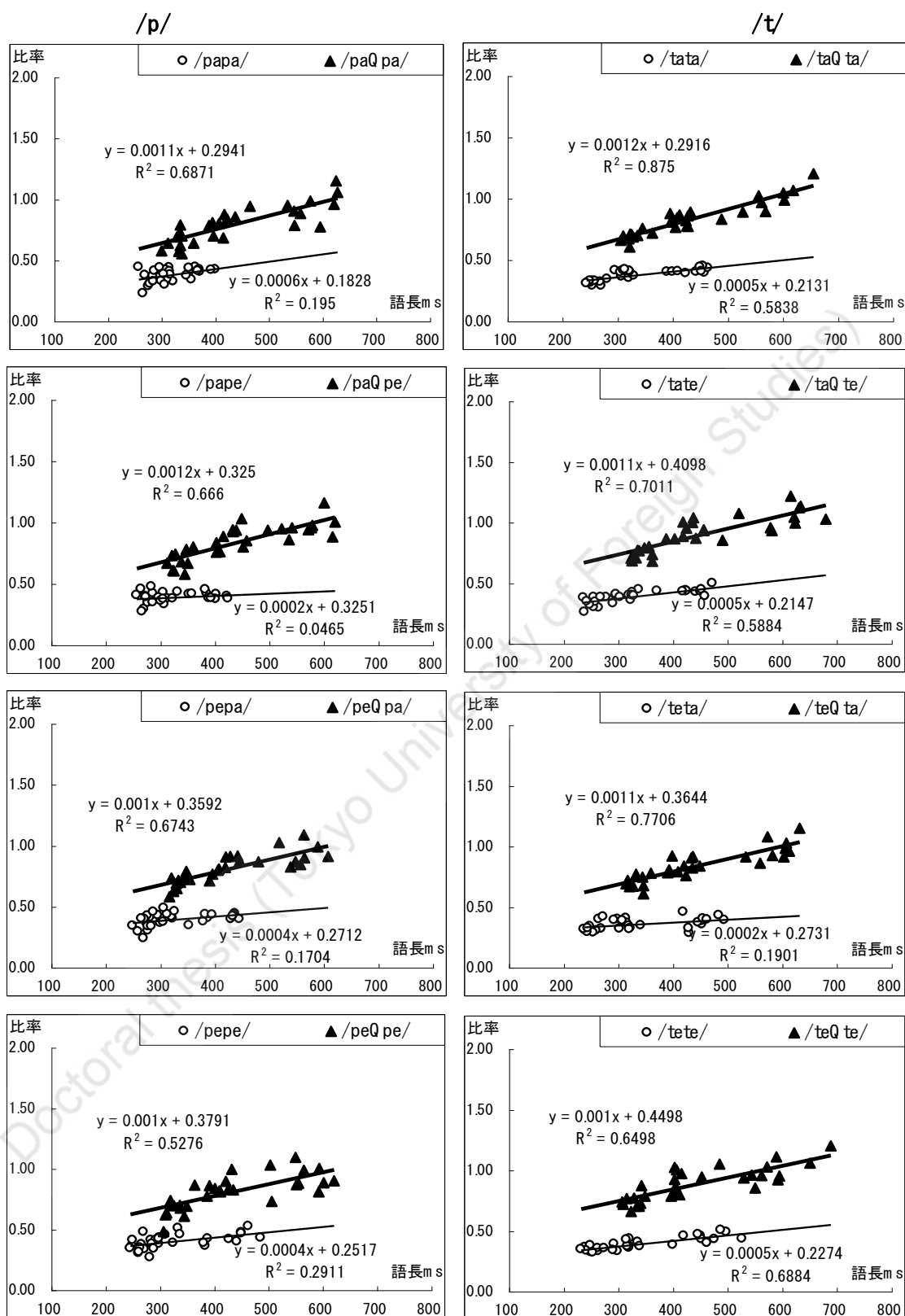


図 B.2.5 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 3 /p,t/、「これが ____ です」)

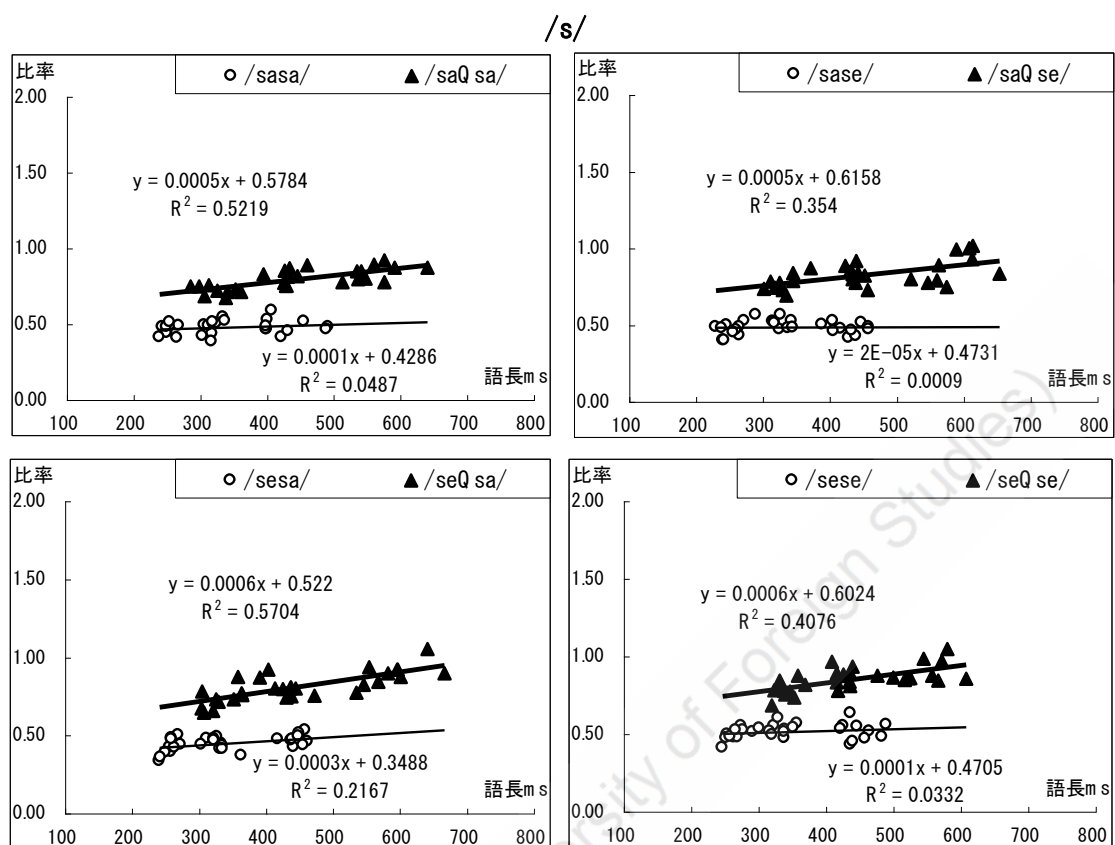


図 B.2.6 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 3 /s/、「これが_____です」)

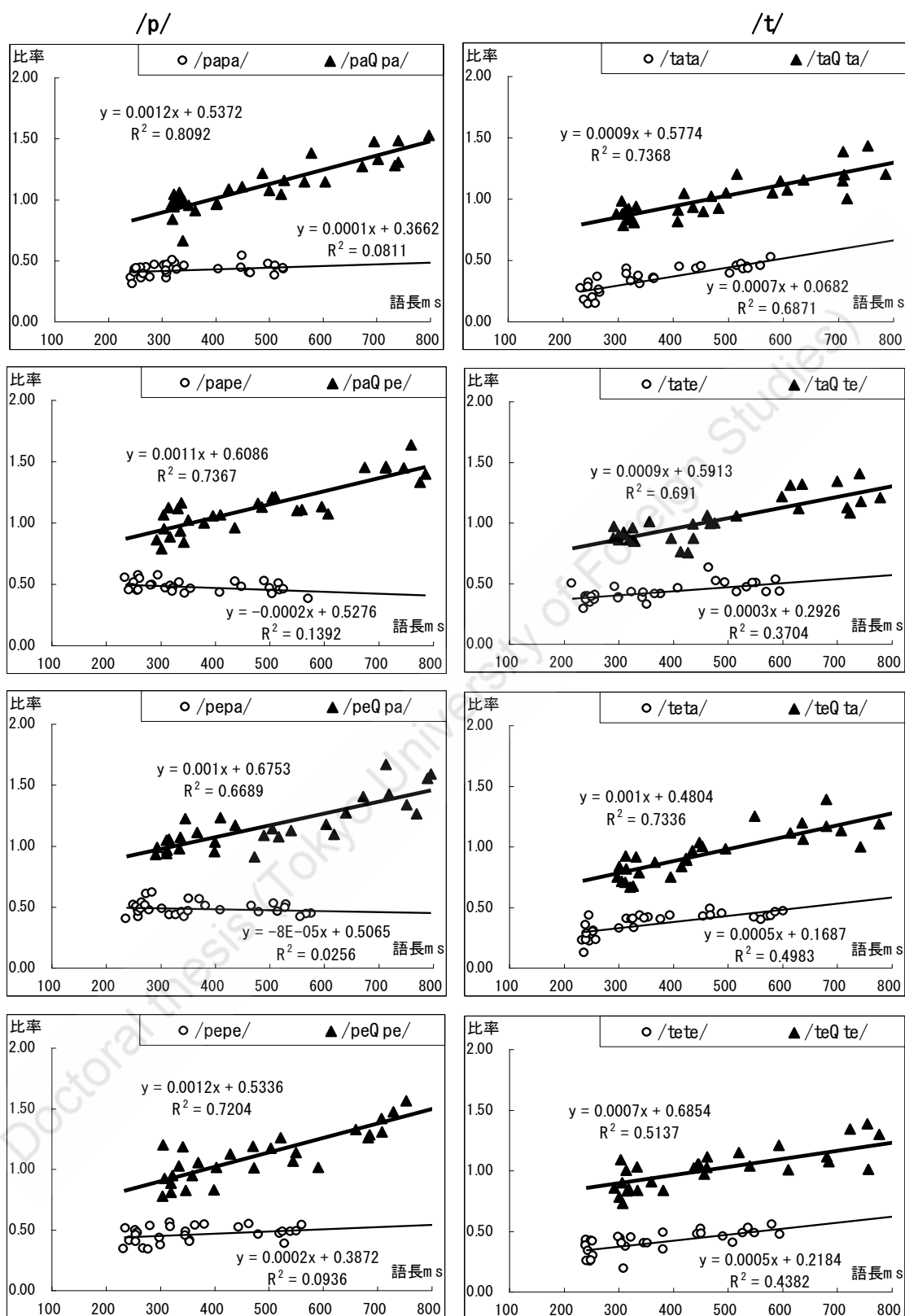


図 B.2.7 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係(被験者 4 /p,t/、「これが ____ です」)

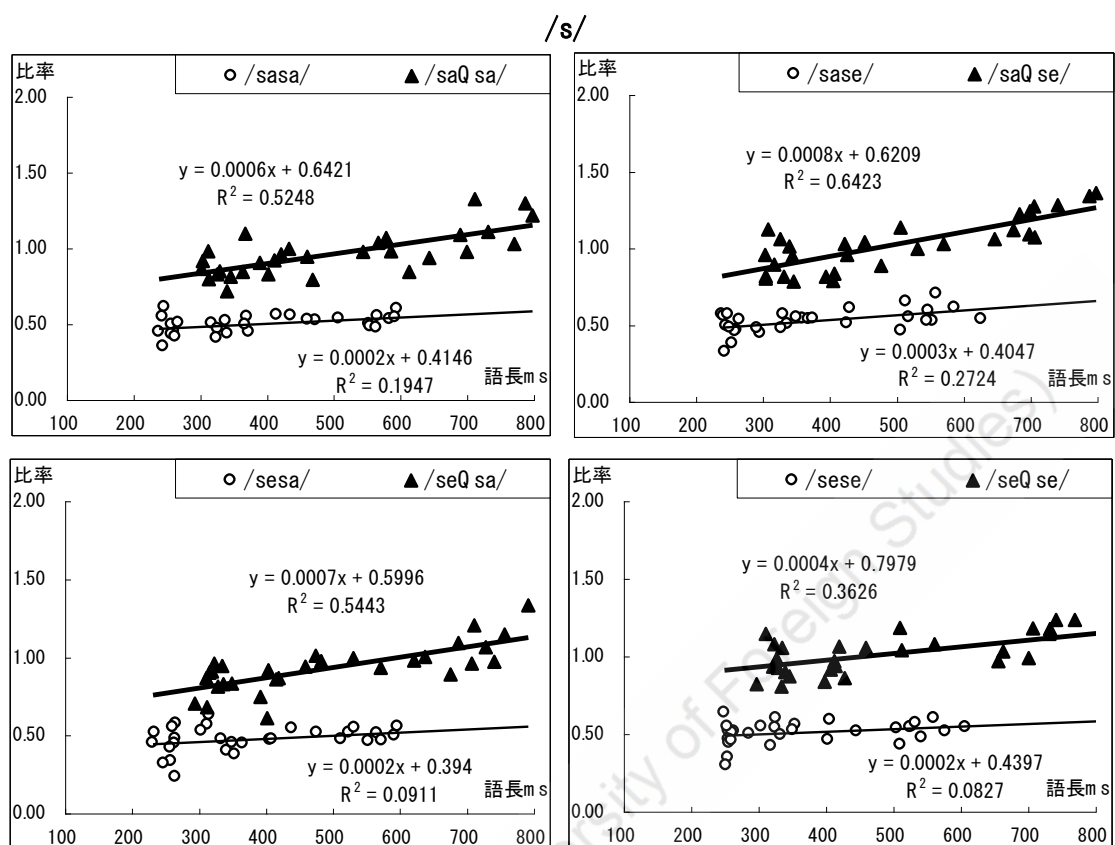


図 B.2.8 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 4 /s/、「これが_____です」)

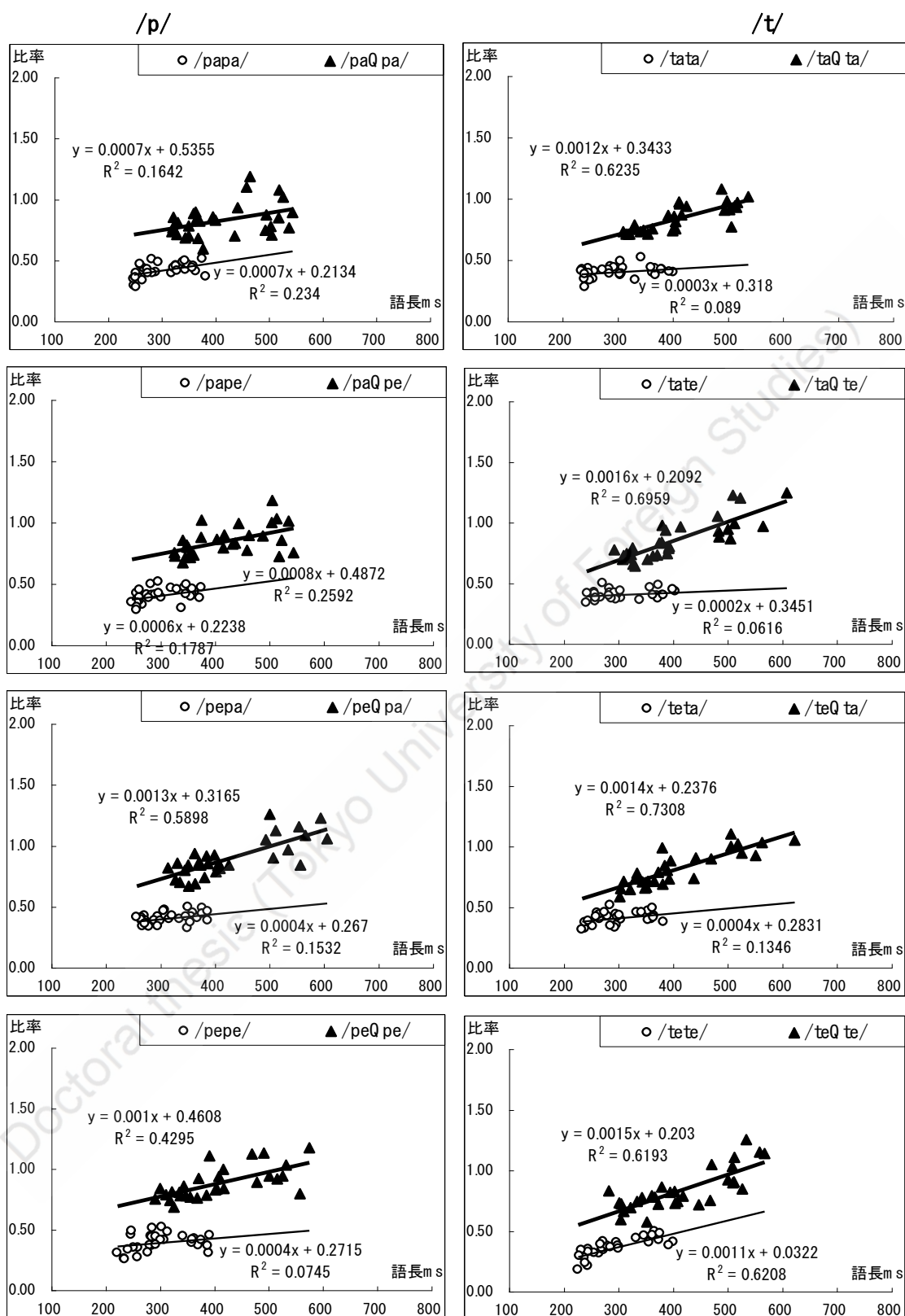


図 B.2.9 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係(被験者 5 /p,t/、「これが ____ です」)

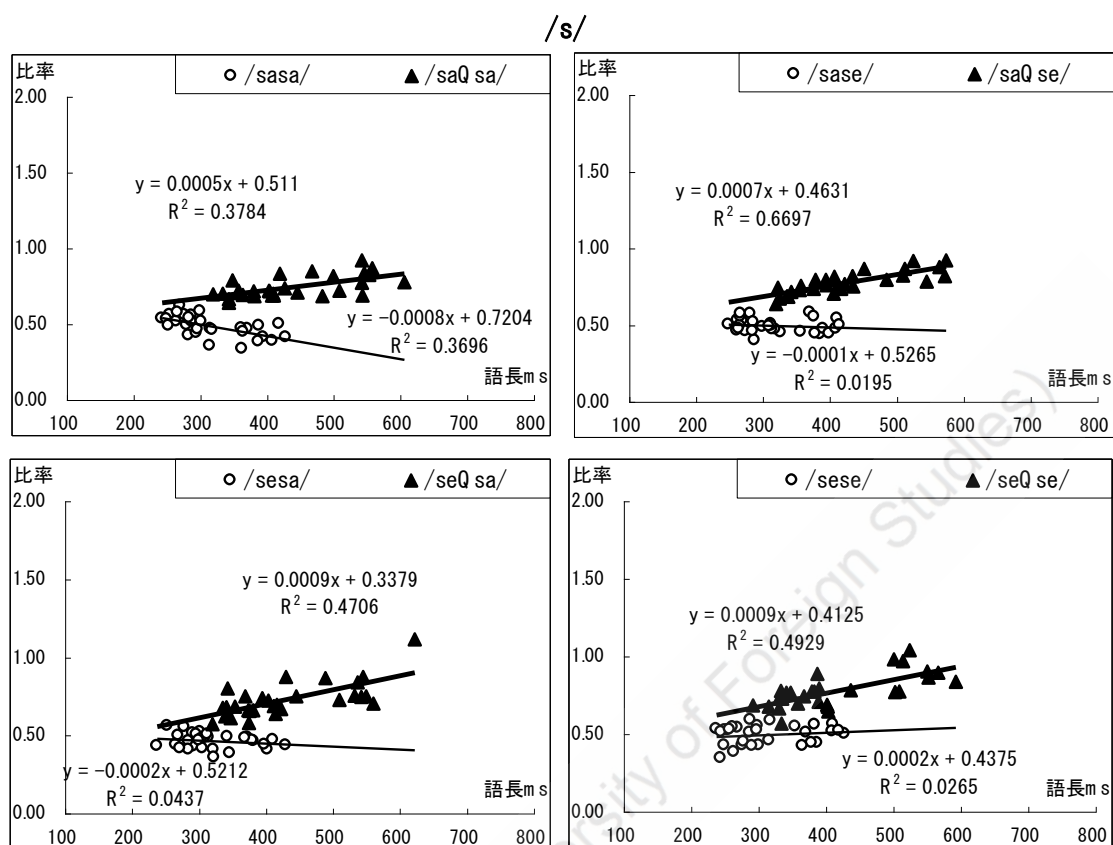


図 B.2.10 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対先行モーラ長の比率」と語長との関係 (被験者 5 /s/、「これが _____ です」)

C 子音長対後続母音長の比

C.1 VOT を子音部と見なした場合

Doctoral thesis (Tokyo University of Foreign Studies)

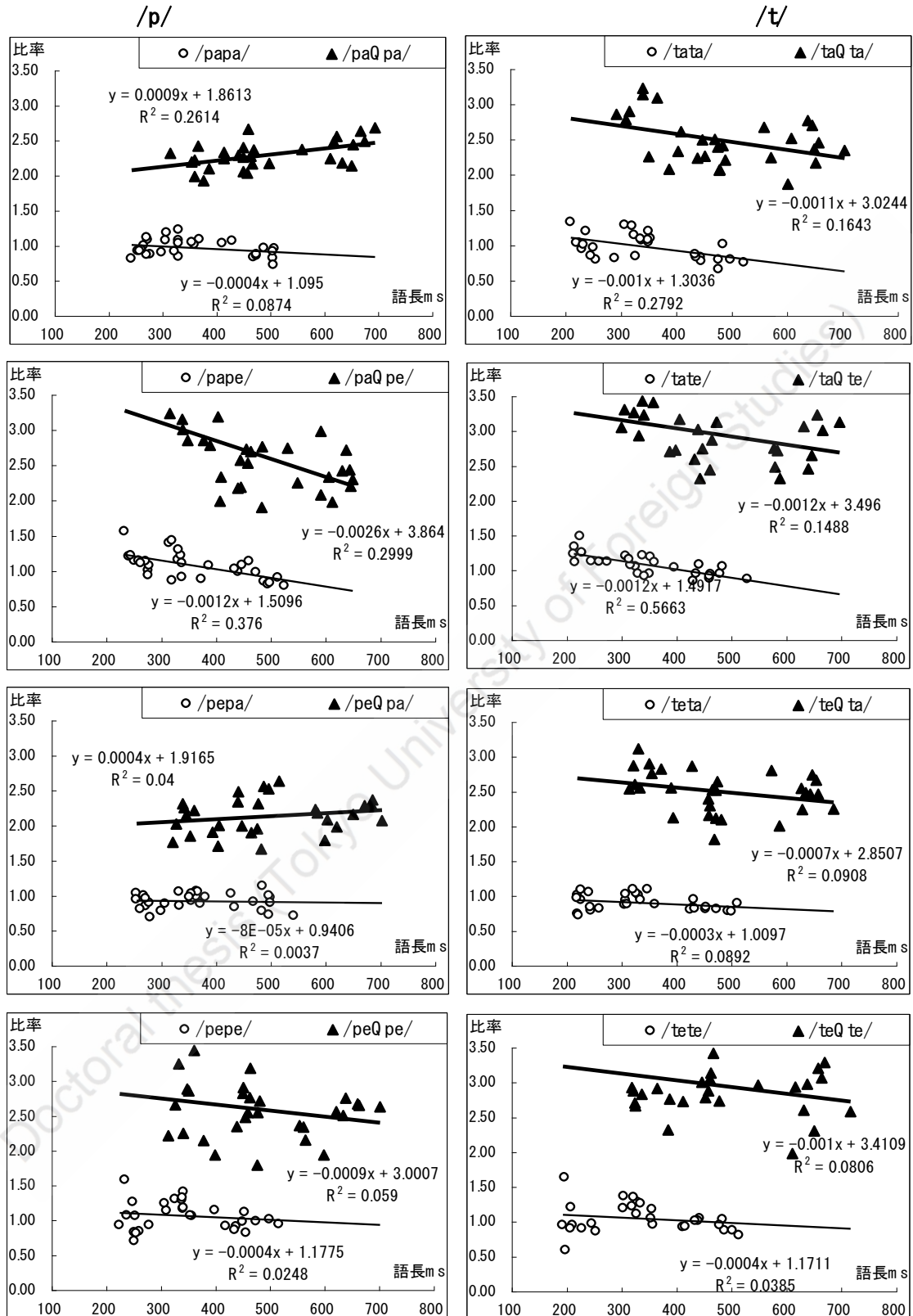


図 C.1.1 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 1 /p,t/、「これが ____ です」）

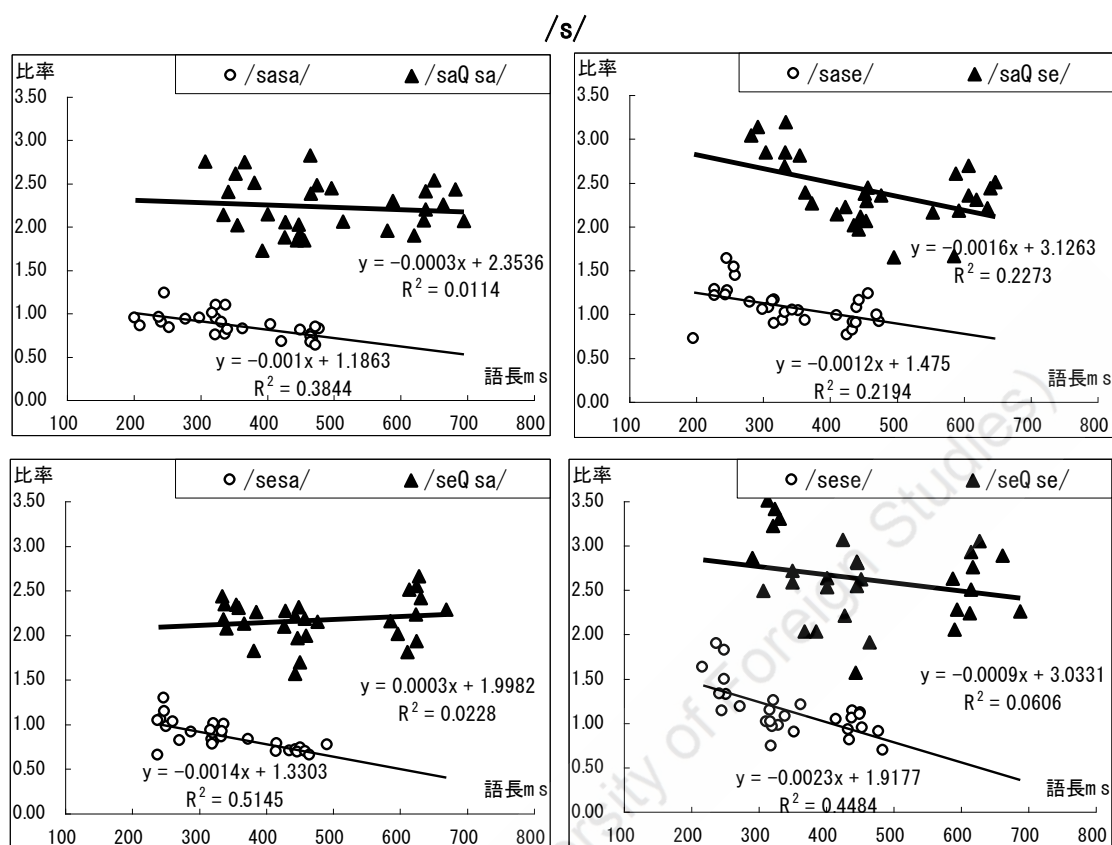


図 C.1.2 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係 (被験者 1 /s/、「これが____です」)

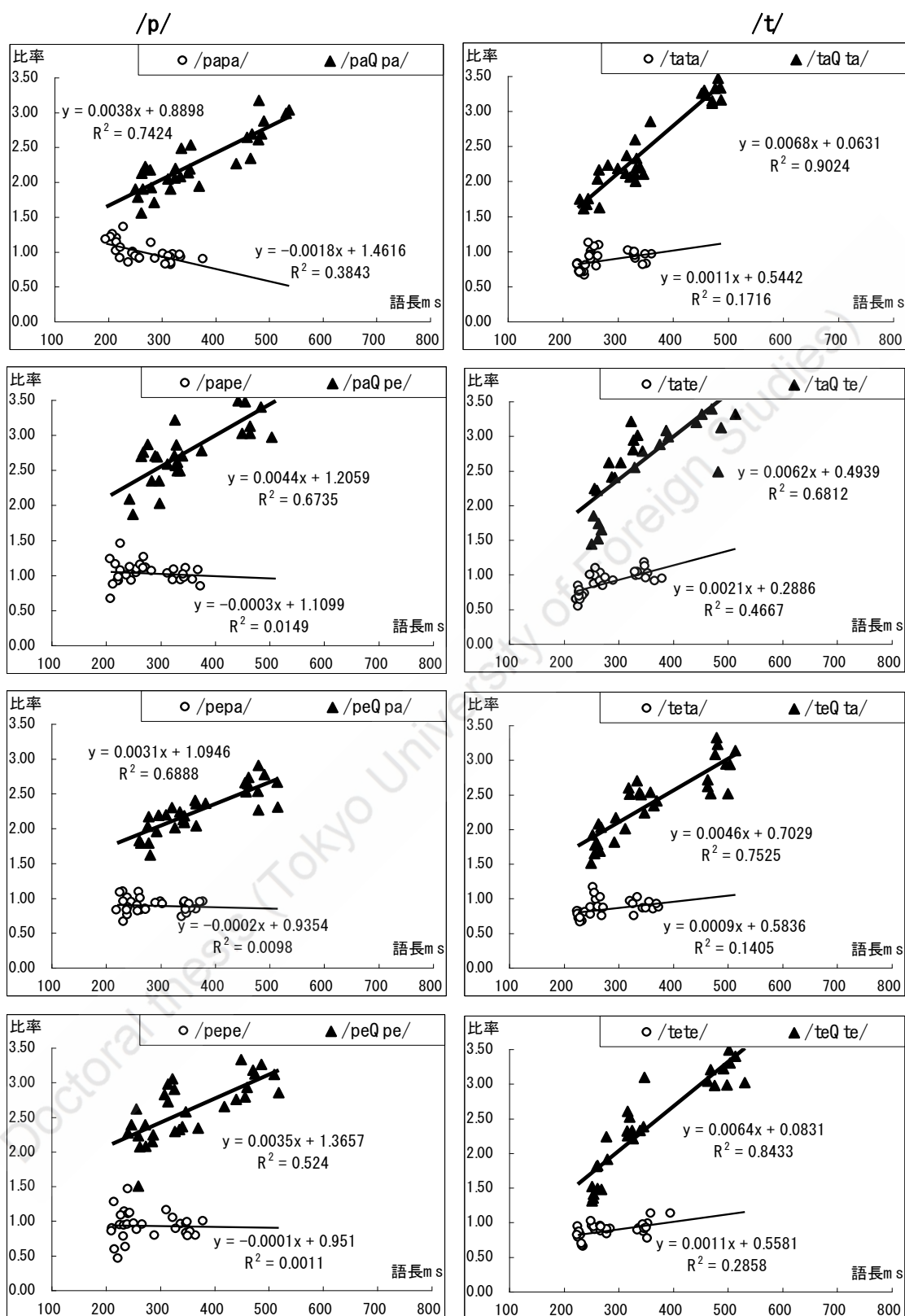


図 C.1.3 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 2 /p,t/、「これが ____ です」）

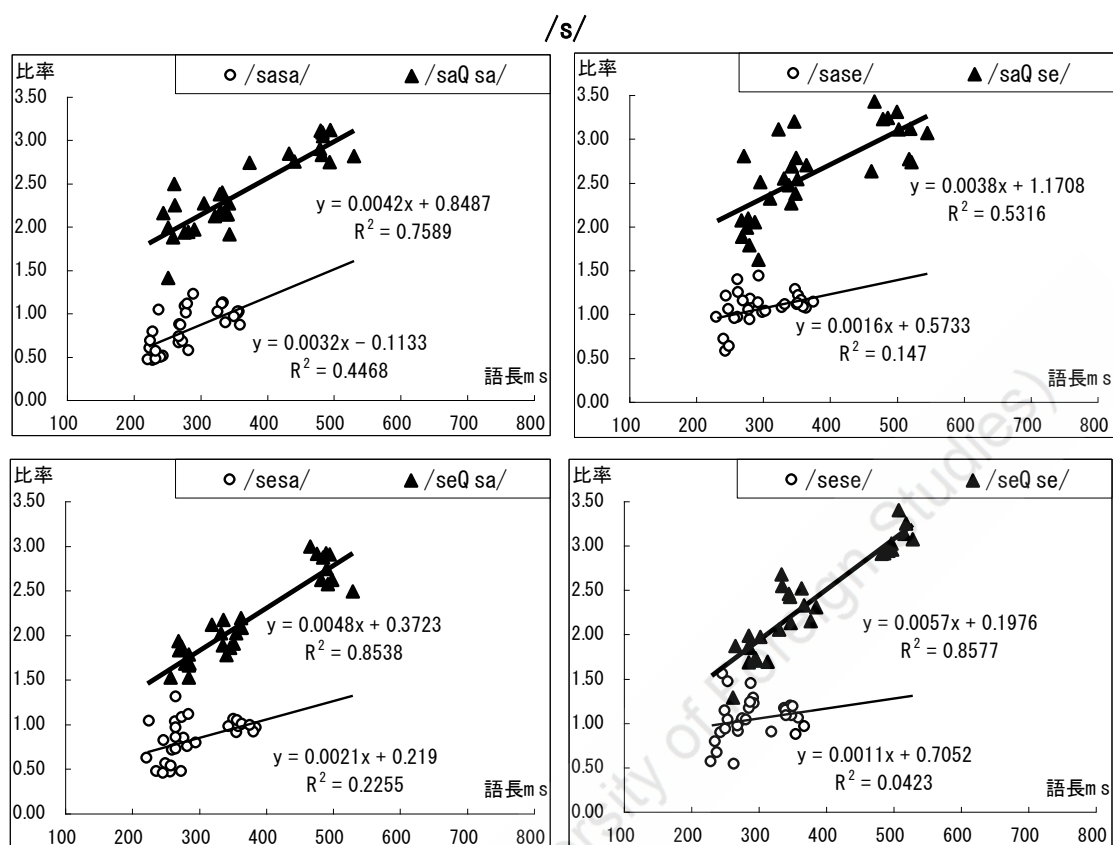


図 C.1.4 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係 (被験者 2 /s/、「これが____です」)

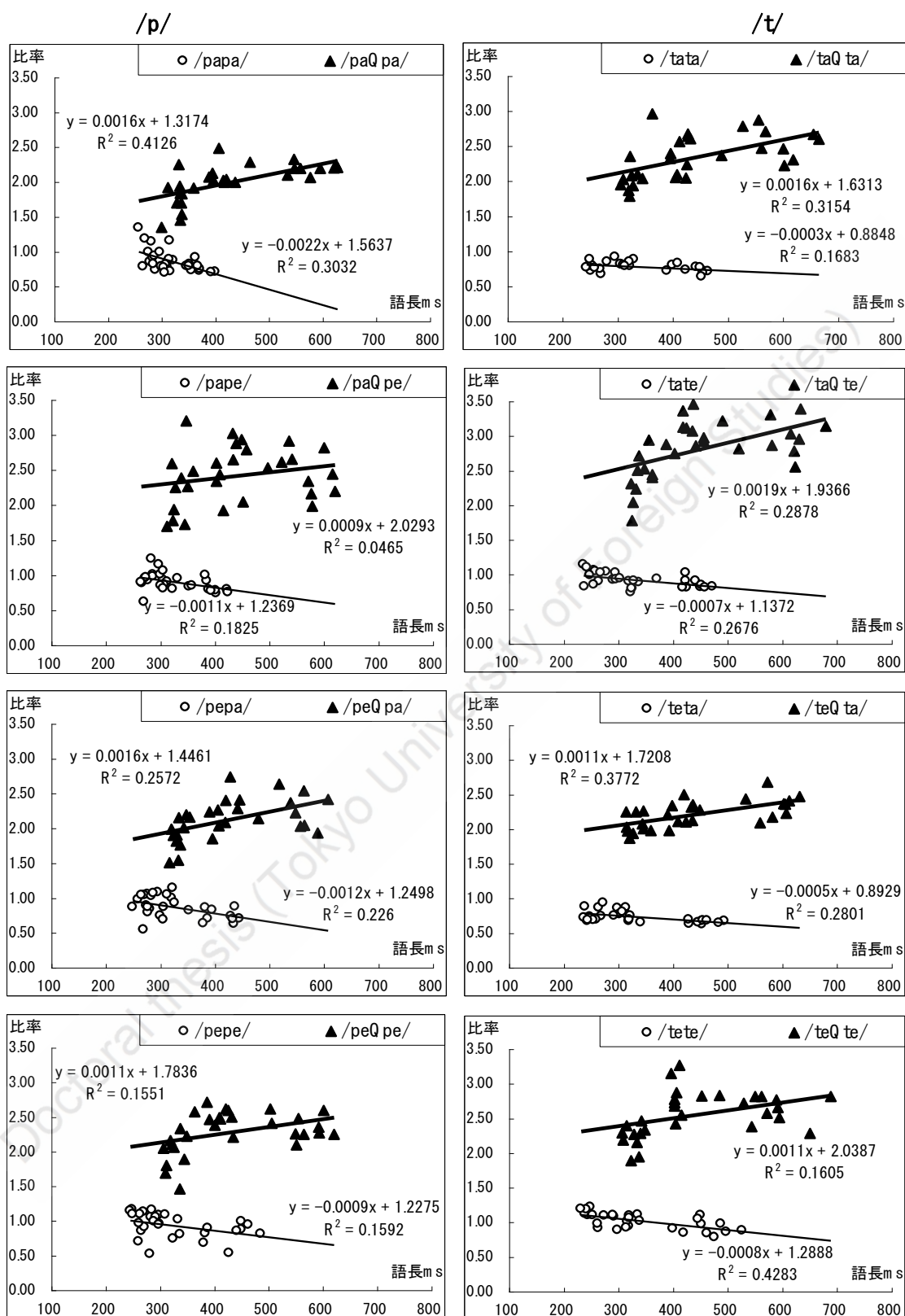


図 C.15 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 3 /p,t/、「これが ____ です」）

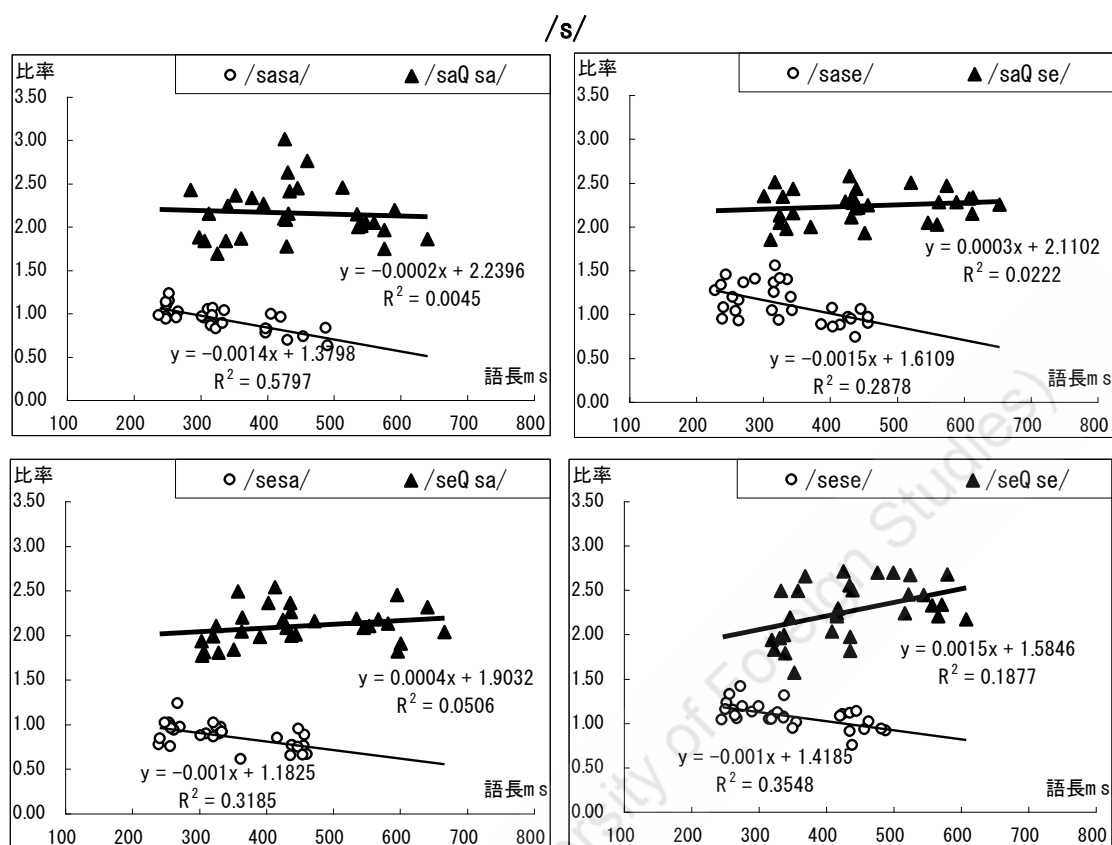


図 C.1.6 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係 (被験者 3 /s/、「これが____です」)

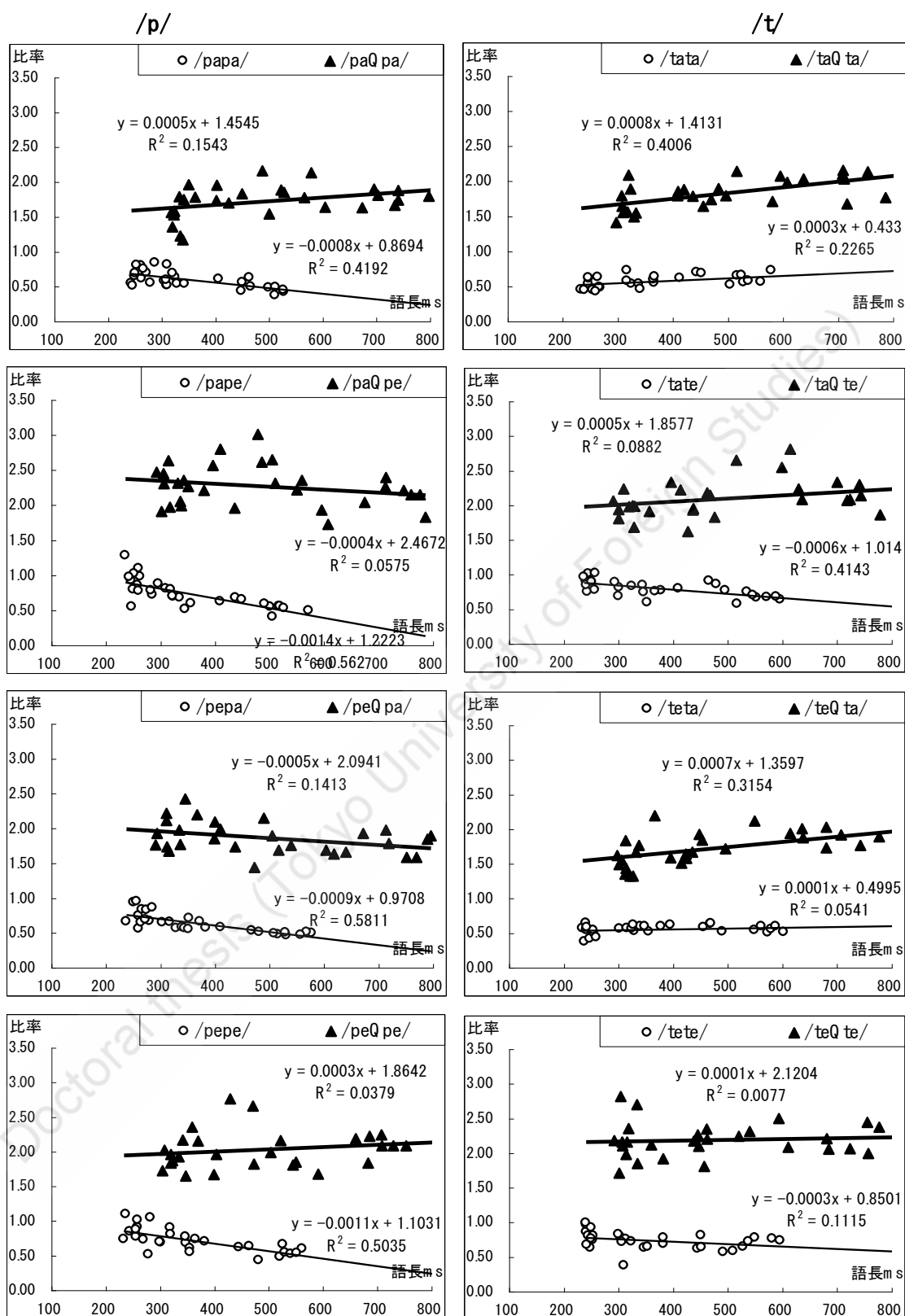


図 C.1.7 VOT を子音部と見なしたときの「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 4 /p,t/、「これが ____ です」）

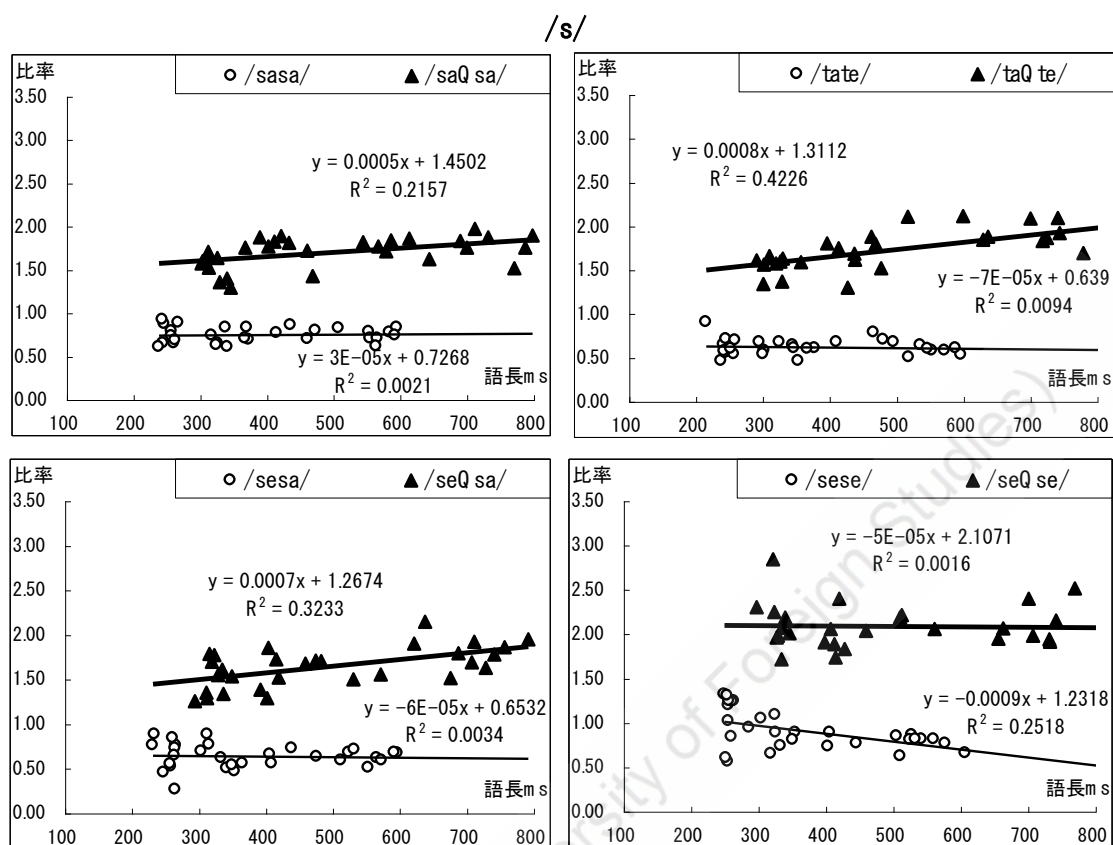


図 C.1.8 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 4 /s/、「これが_____です」）

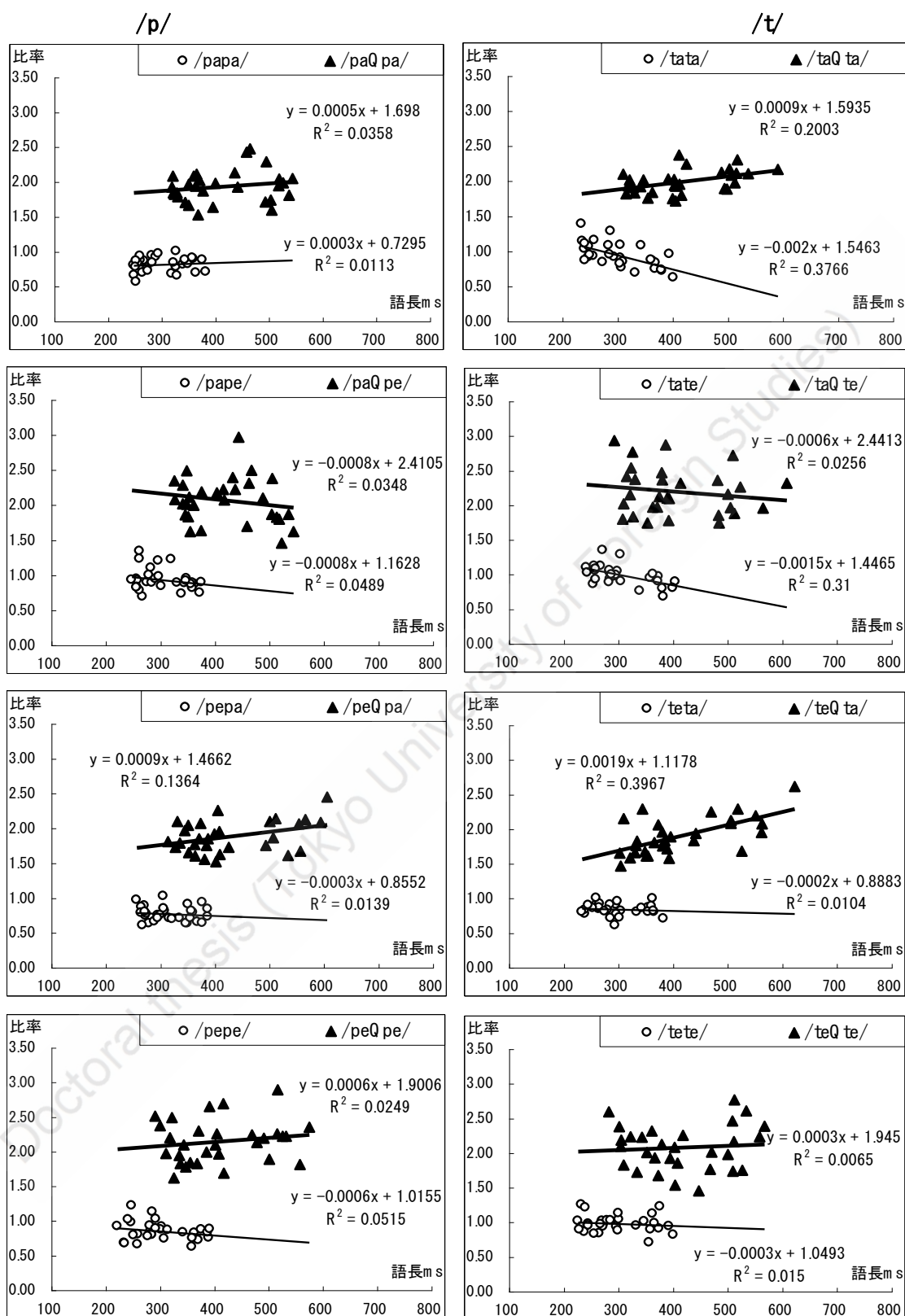


図 C.1.9 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 5 /p,t/、「これが ____ です」）

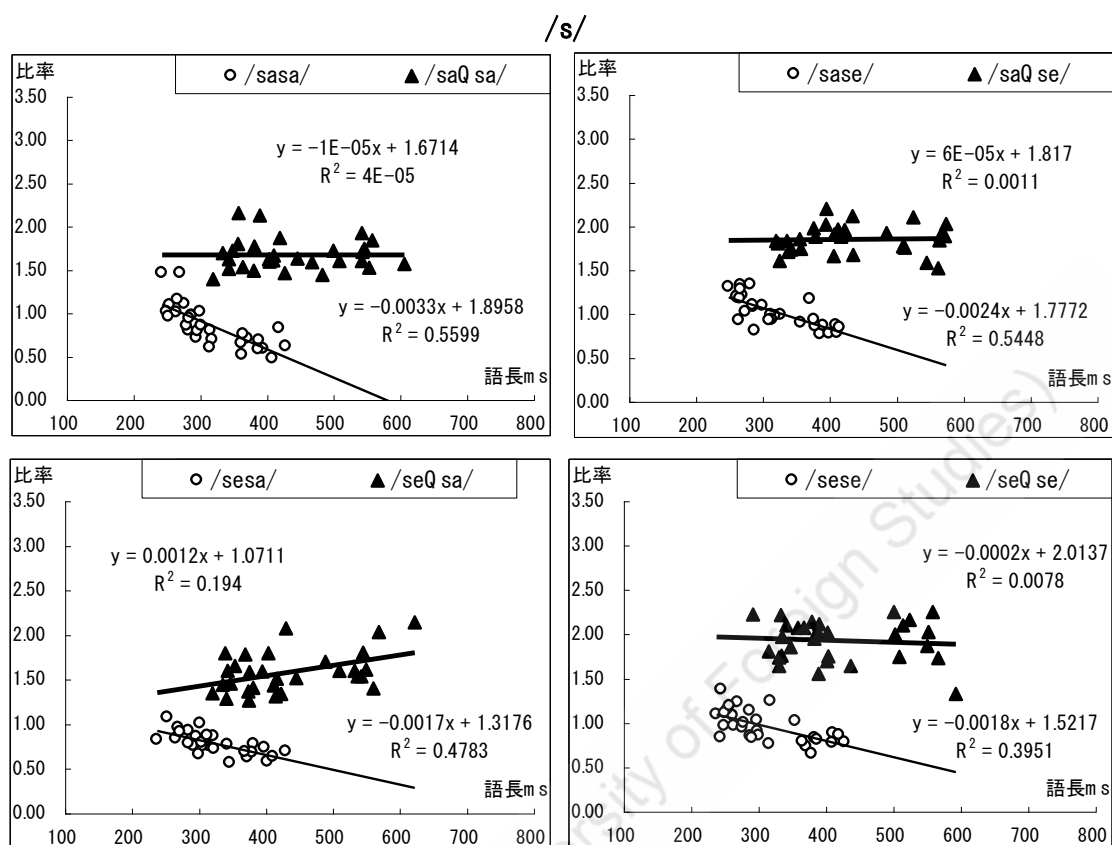


図 C.1.10 VOT を子音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係 (被験者 5 /s/、「これが_____です」)

C 子音長対後続母音長の比

C.2 VOT を母音部と見なした場合

Doctoral thesis (Tokyo University of Foreign Studies)

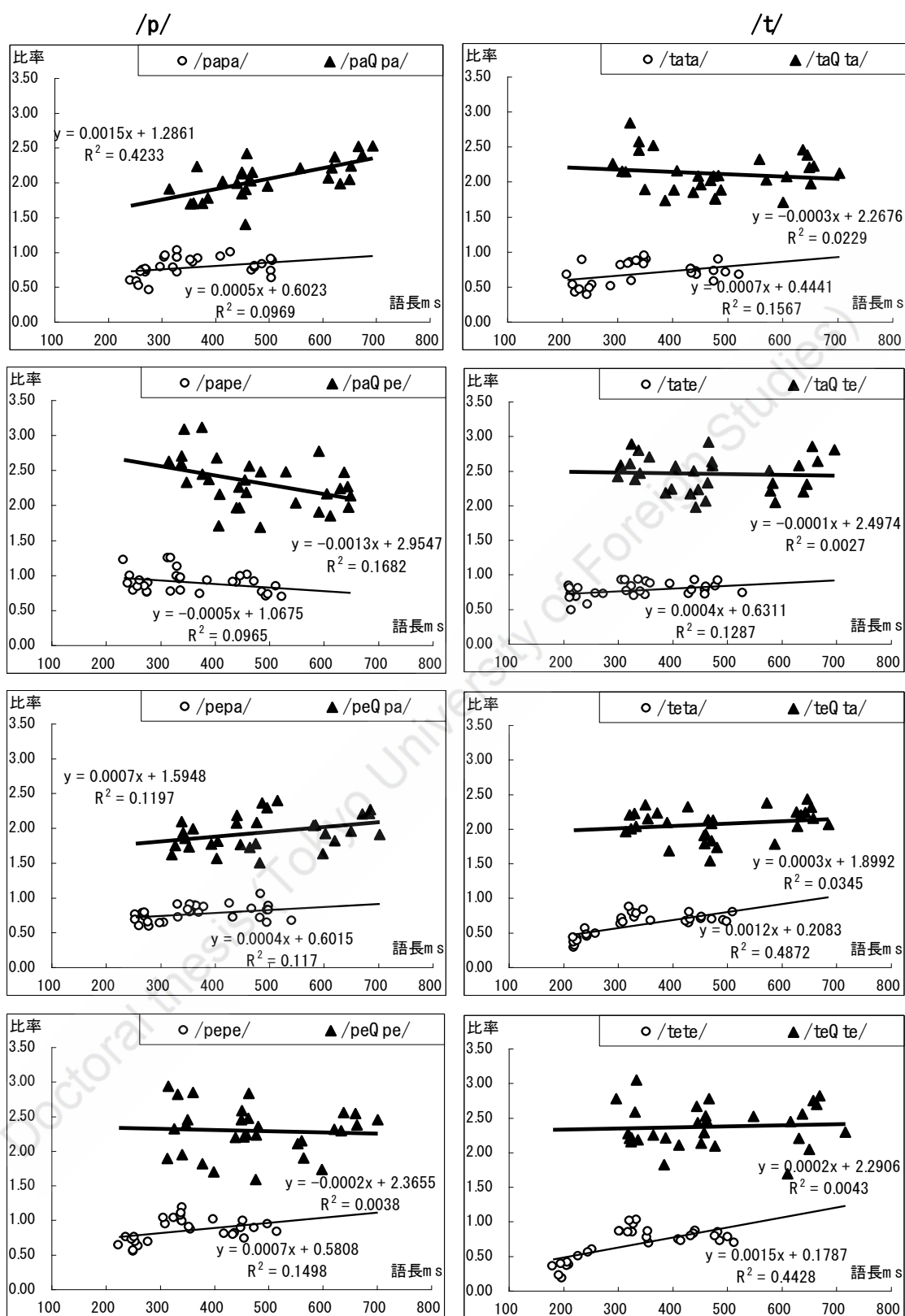


図 C.2.1 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 1 /p,t/、「これが___です」）

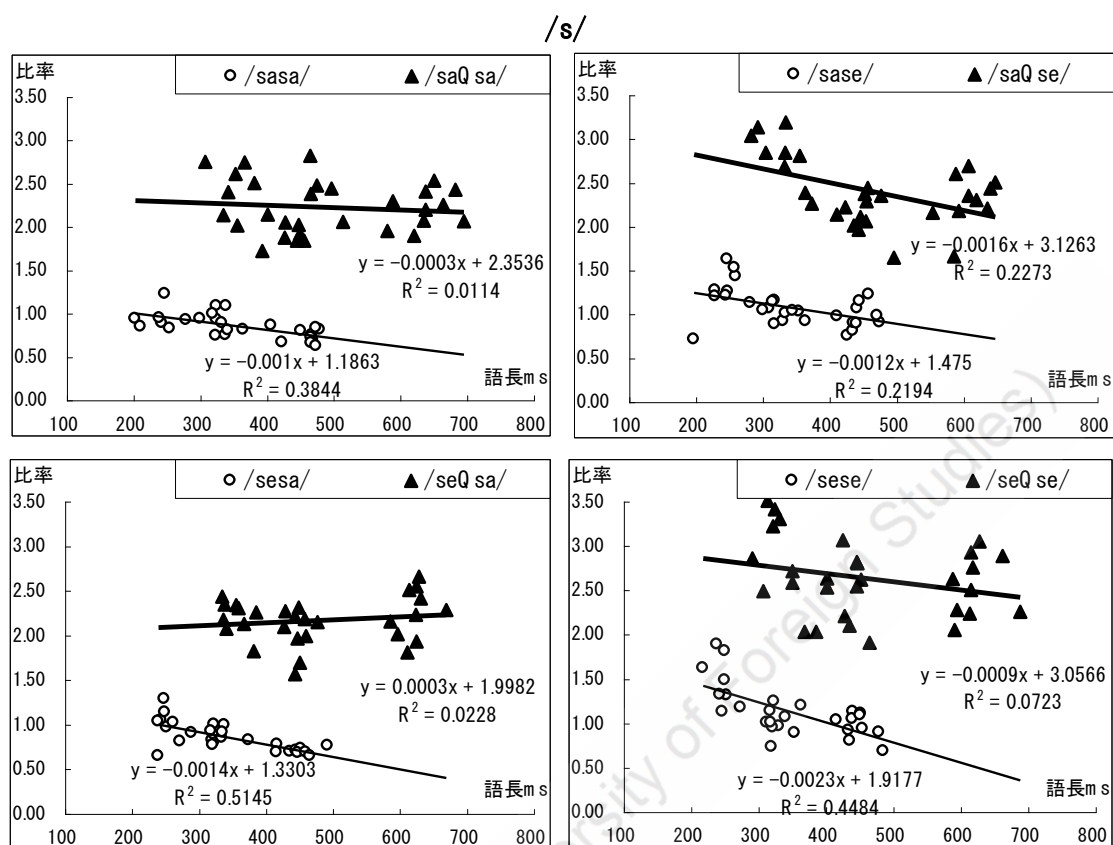


図 C.2.2 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係 (被験者 1 /s/、「これが___です」)

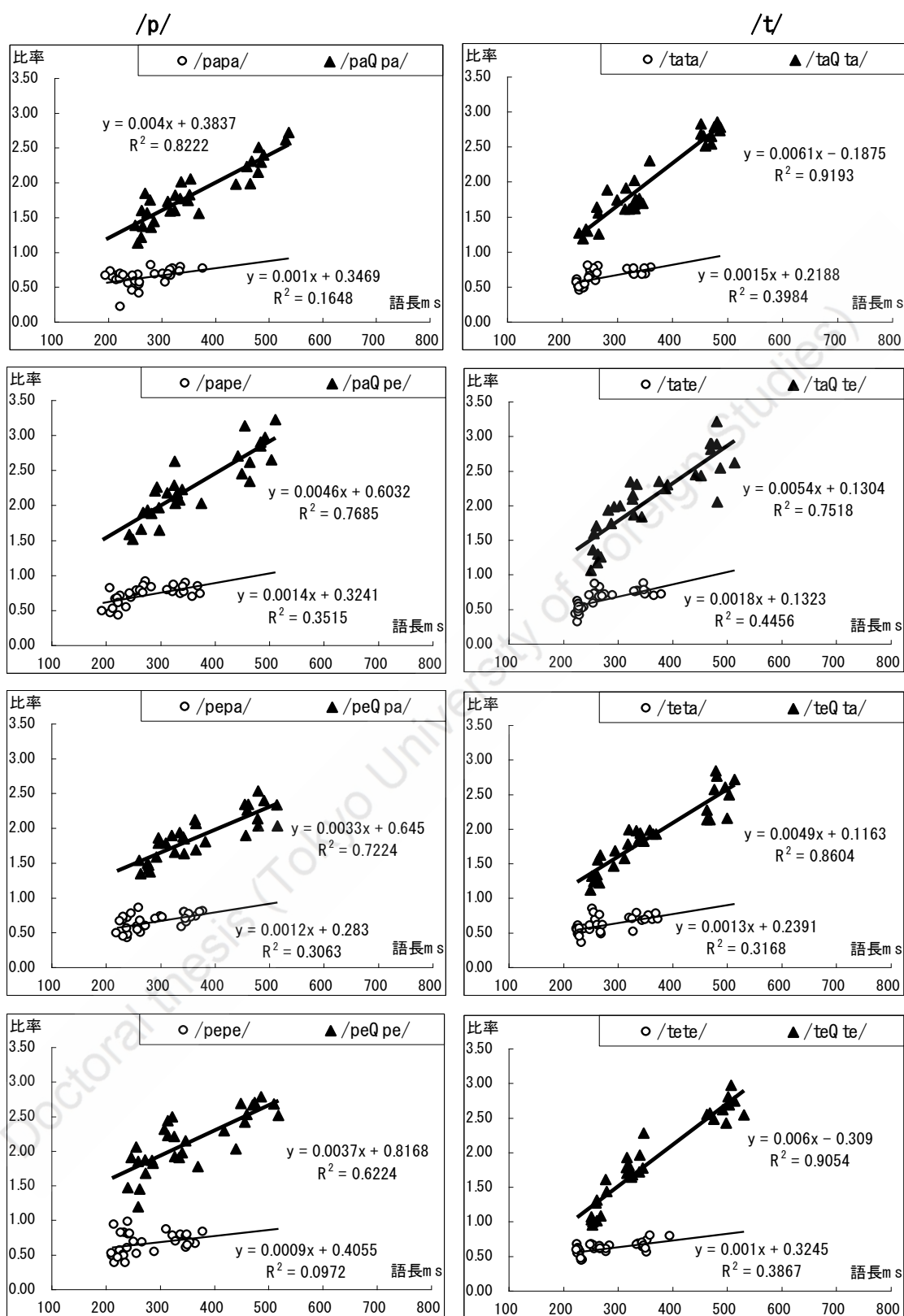


図 C.2.3 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 2 /p,t/、「これが___です」）

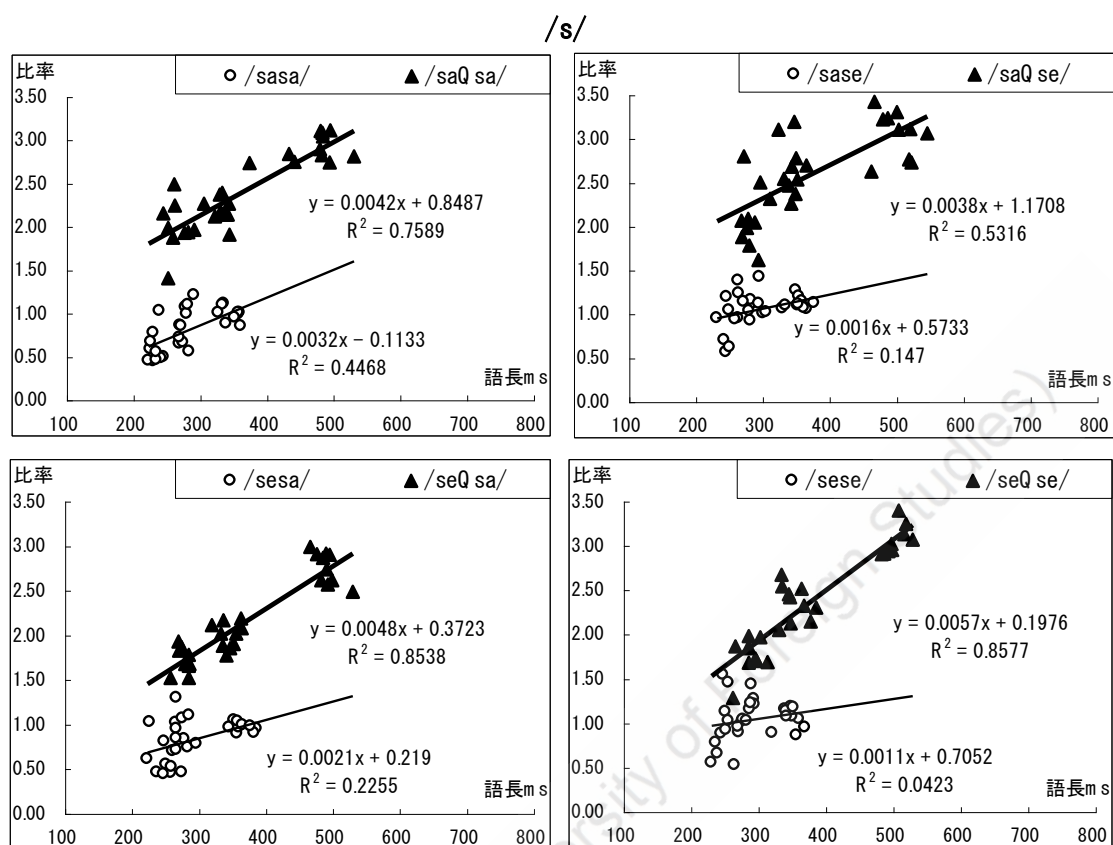


図 C.2.4 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 2 /s/、「これが___です」）

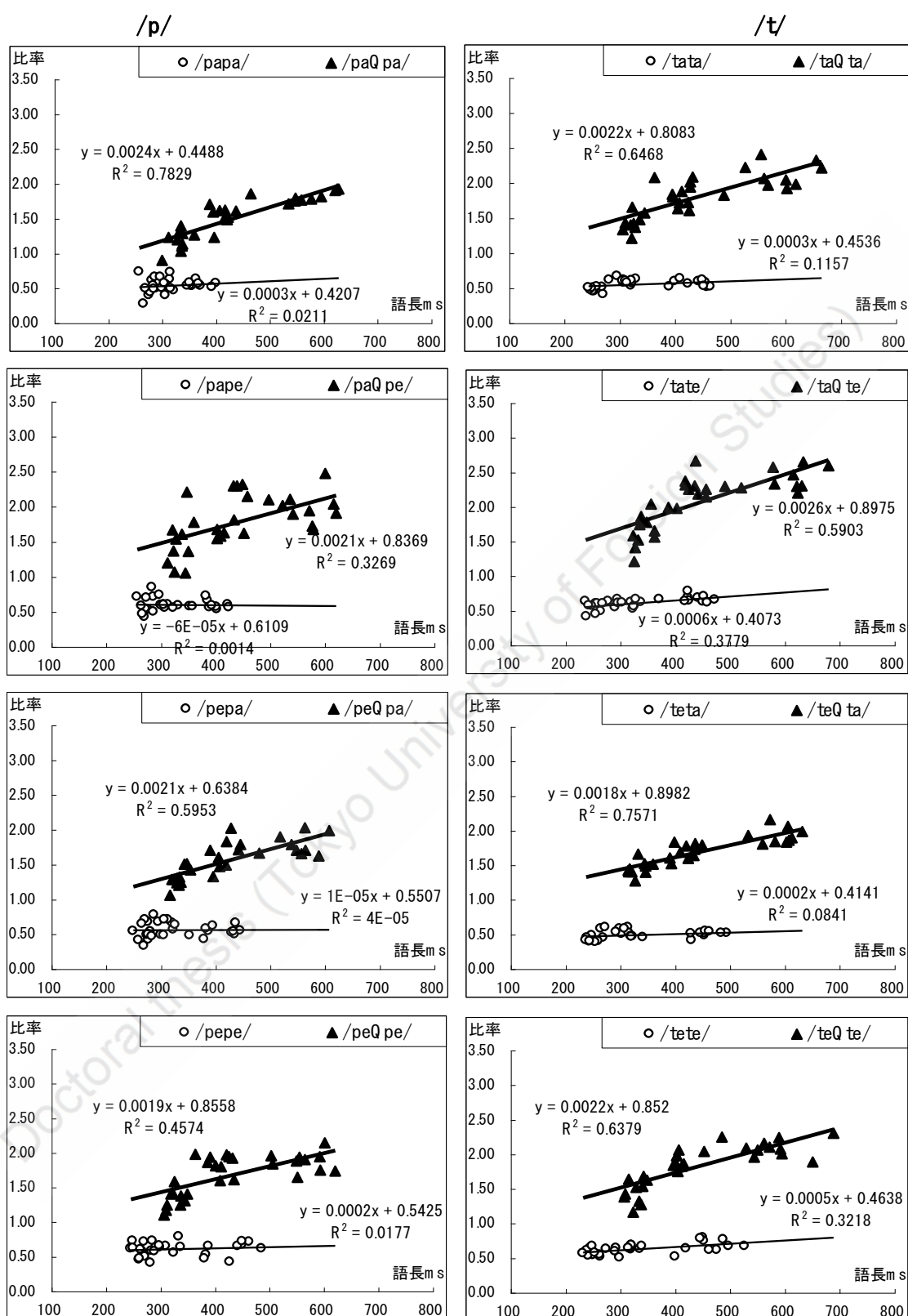


図 C.2.5 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 3 /p,t/、「これが___です」）

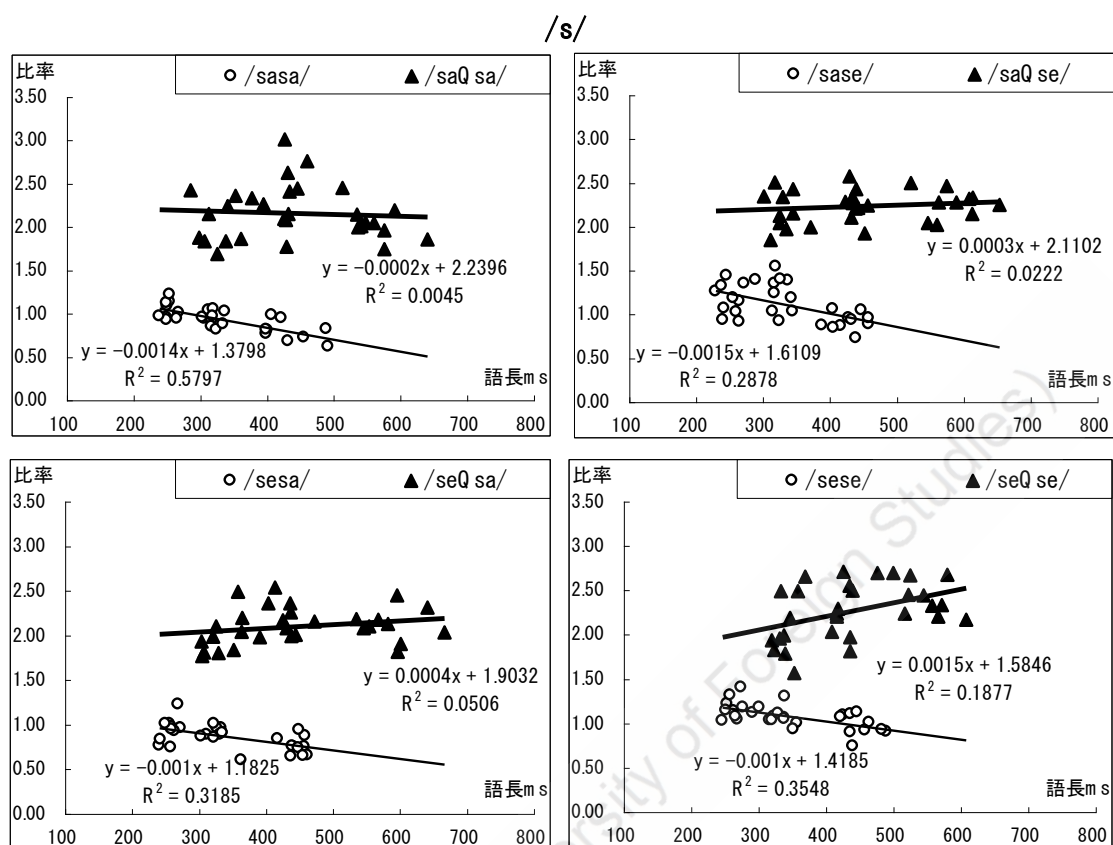


図 C.2.6 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 3 /s/、「これが___です」）

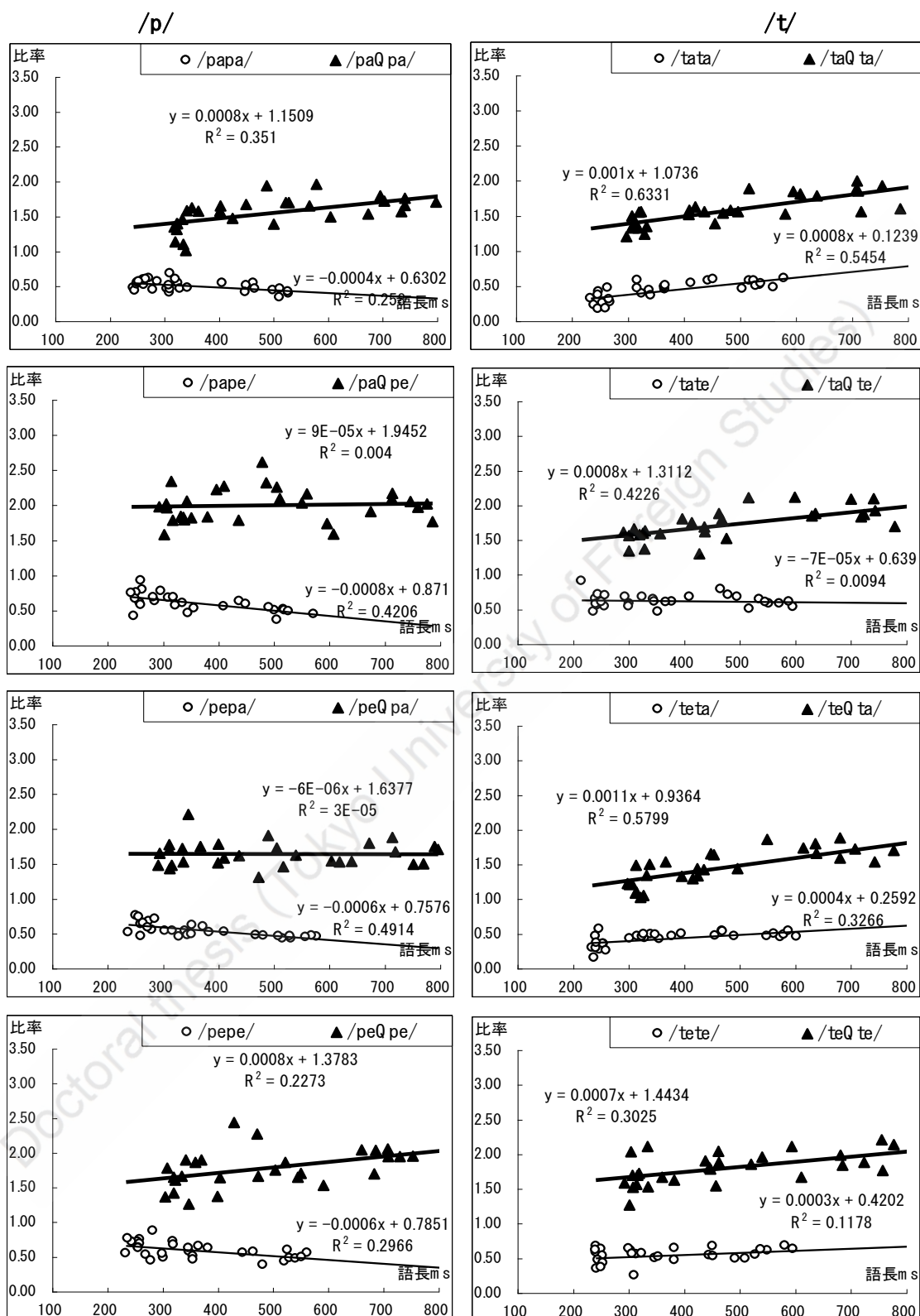


図 C.2.7 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 4 /p,t/、「これが___です」）

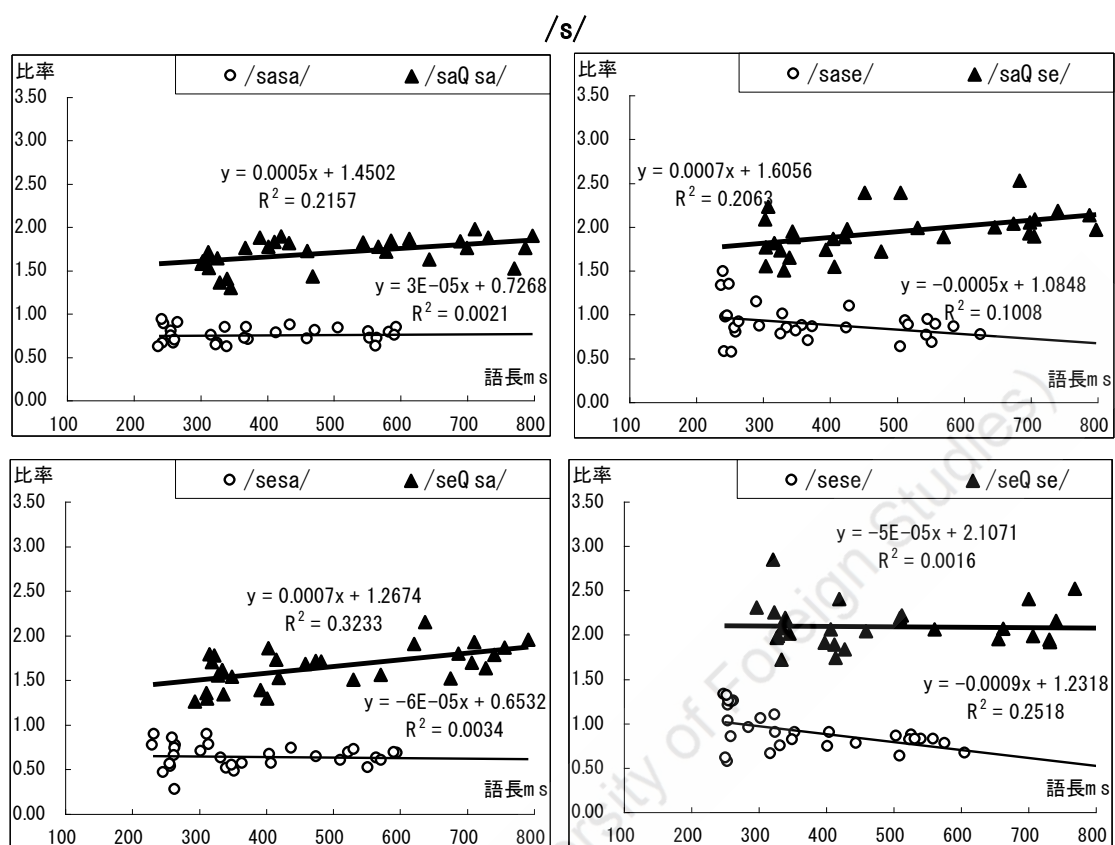


図 C.2.8 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 4 /s/、「これが___です」）

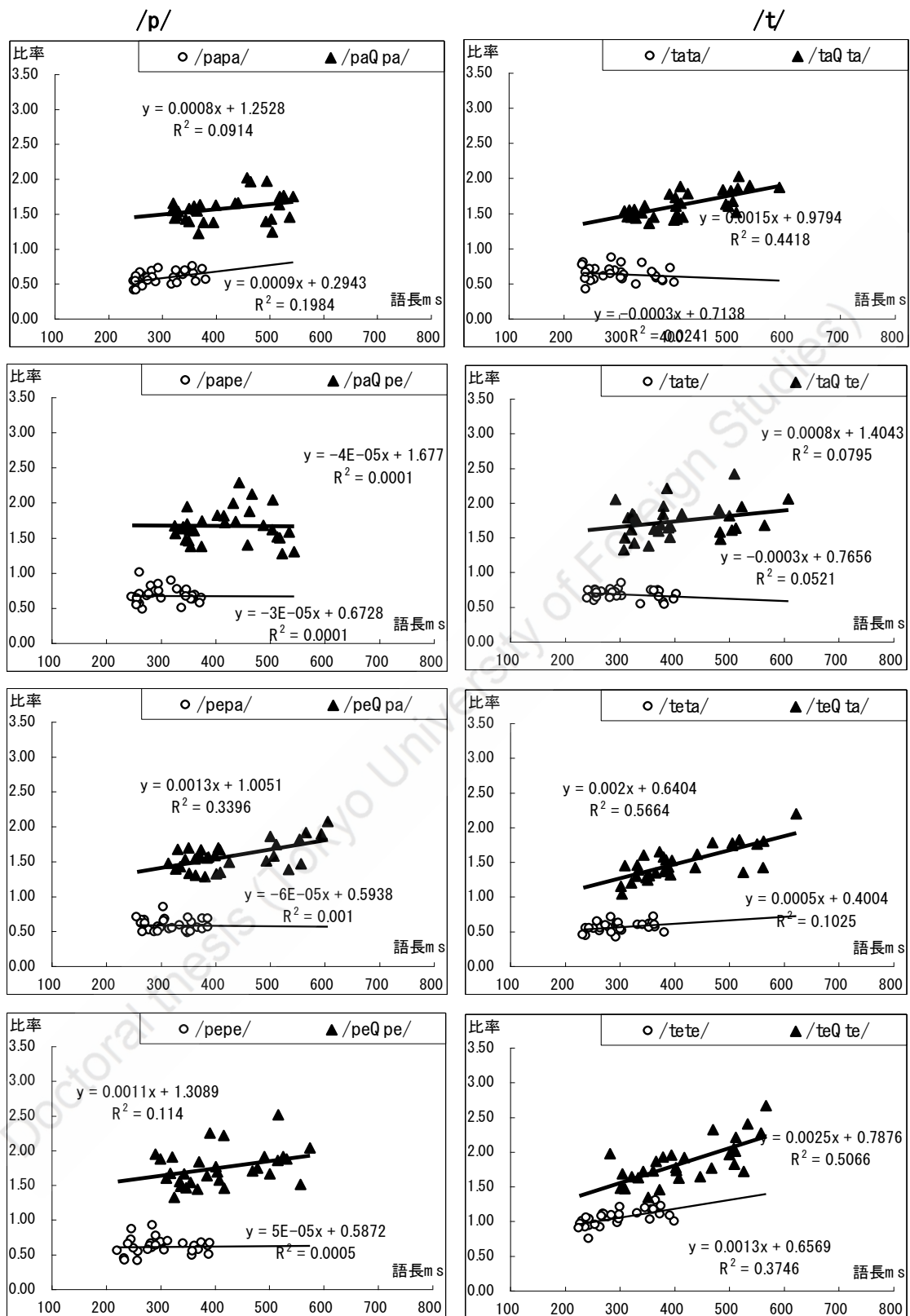


図 C.2.9 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 5 /p,t/、「これが___です」）

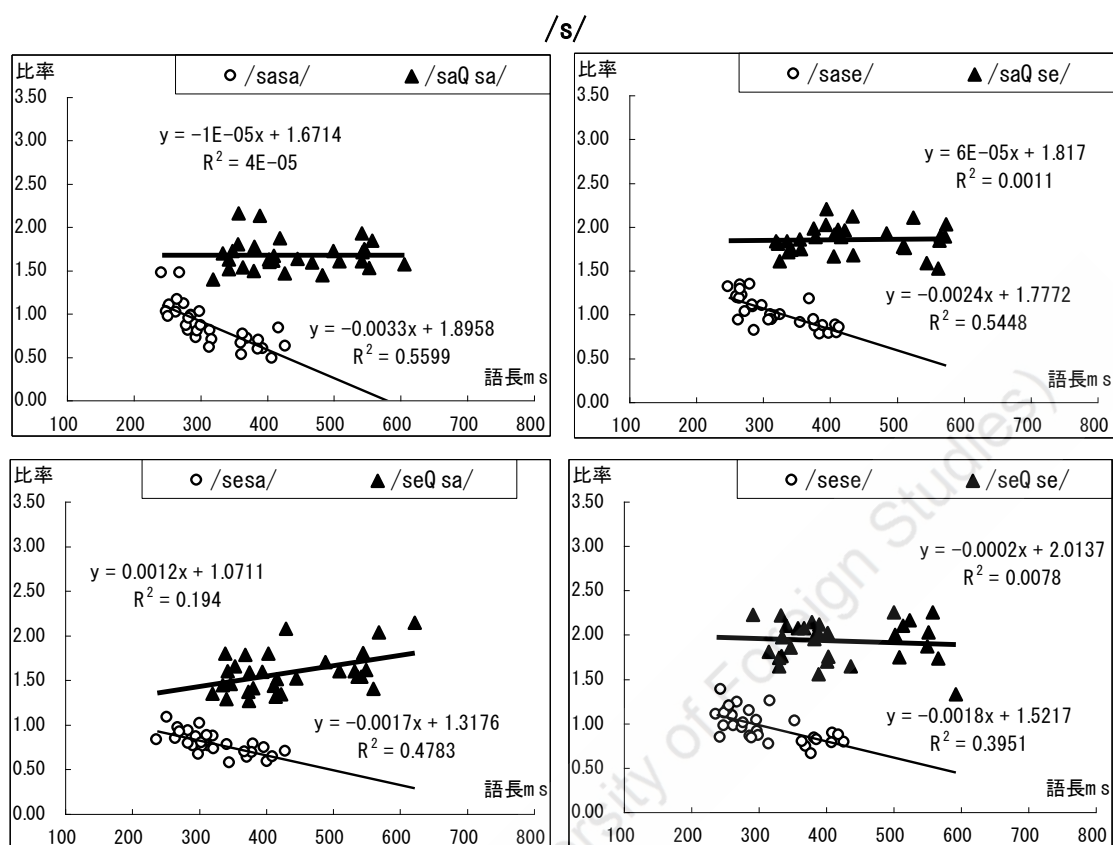


図 C.2.10 VOT を母音部と見なした場合の「子音長対後続母音長の比率」と語長との関係（被験者 5 /s/、「これが___です」）